4 章

サービス編

「スーパー ACR2」サービス、「J-web」サービス、「ナンバー・ディスプレイ」サービスについて説明します。

スーパーACR2について

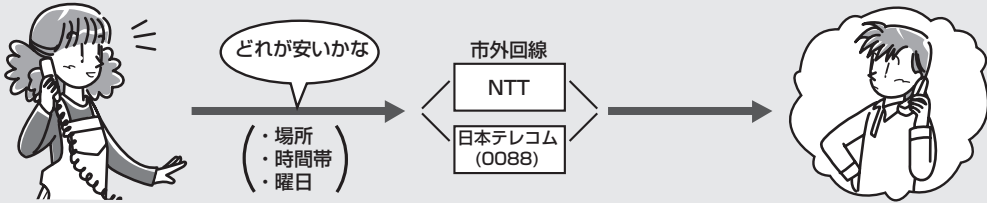
<申込みしなくても、おトクな日本テレコムを自動選択>

スーパーACR2とは

【特長】

①NTTと日本テレコムを比べ自動的におトクな回線を選びます。
②ファクシミリをつなぐだけでそのままご利用になれます。**お申込み手続きは不要です。**
③基本料金は一切かかりません。
④ディスプレイ表示による通話料金お知らせ機能がついています。
⑤日本テレコムのハーモニー呼出音メロディーサービスがご利用になれます。

※スーパーACR2をご利用にならない場合は、拒否発信操作（4-4ページ）を行ってください。

（注：１）**市外電話をかける場合**ダイヤルした相手先の電話番号と曜日、時間帯により、日本テレコムとNTTの通話料金で比較しておトクな回線を自動的に選択してくれる機能です。電話をかけるとき、0088などをダイヤルする必要はありません。市外局番からダイヤルするだけで、そのまま日本テレコム市外電話サービスがご利用になれます。
（注：２）スーパーACR2の選択基準はNTTと日本テレコムの通常料金との比較です。同額の場合は日本テレコムを選択します。
（注：３）日本テレコムの割引サービスをご希望される場合は、別途お申込みが必要です。
（注：４）NTTとはNTTコミュニケーションズ及び東西のNTT地域会社の総称とします。（以下同様）

お知らせ

ご利用にあたってのご注意

- マイライン／マイラインプラスについては4-8ページをご覧ください。
- 他の電話会社の割引サービス（NTT エリアプラス等）にご加入の場合は、「日本テレコムお客様センター」にお問い合わせください。
- スーパーACR2はピンク電話契約をされている場合はご利用になれません。

ご利用についてのお願い

- 本機をPBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話機としてお使いになるときは、スーパーACR2機能をご利用になれません。電話回線を抜いたうえでスーパーACR2の拒否発信操作（4-4ページ）を行ってください。
- 本機と他の電話機やパソコン、ファクシミリ等を並列に接続すると、日本テレコムからのACRデータが受信できないことがあります。
- 本機と他のLCR／ACR付電話機を並列に接続しないでください。ACRデータが受信できなくなり、スーパーACR2機能が正しく働かなくなります。
  また、ドアホンやその他の通信機器の接続状態によってはACRデータを受信することができない場合があります。
  また「ｉナンバー」サービスをご利用になっている場合で、本機を「ｉナンバー」の追加番号でご利用の場合は、ACRデータの受信ができません。
- 本機をINSネット64にターミナルアダプターを通して接続している場合は、ターミナルアダプターの種類によってはACRデータを受信することができない場合があります。
- 現在、アダプター「ルート88」をお使いの場合は、日本テレコムお客様センターまでご連絡ください。
- 次の場合は、以前の電話機でご利用されていた電話会社にACRデータの送信を停止していただくよう依頼してください。
  （１）スーパーACR2以外のLCR／ACR付電話機を本機と取りかえたとき
  （２）他の電話会社のアダプターをご利用のとき

お問い合わせは、日本テレコムお客様センター
0088ー82
（無料、受付時間９時～21時 年中無休）

スーパーACR2をご利用になるには

本機はスーパーACR2を搭載しています。スーパーACR2は、お申込み手続きが不要です。
本機をつなぐだけでそのままご利用になれます。基本料金はかかりません。日本テレコムをご利用になった通話料金のみ日本テレコムから請求されます。

本機に回線を接続し、電源を入れます。

スーパーACR2のお知らせが画面と音声で案内されます。
ご利用にならない場合には、ディスプレイの表示に従って拒否発信操作（4-4ページ）をしてください。
停止ボタンを押すと、この表示は消えます。

約1時間後に電話機が自動的に日本テレコムへ発信します。（無料）約1分で終了します。
発信の際に186（発信電話通知番号）を付加してダイヤルします。お客様の電話番号は、スーパーACR2のデータ送信のために使用するもので他の目的に使用するものではありません。ただし、10日以内にデータが書き込めない場合は、日本テレコムより確認のために連絡が入る場合があります。

数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。
このとき、親機または子機で電話を受けると「ピ・ポ・ピ・ポ」という音が聞こえますので、電話を切ってお待ちください。（増設電話機で受けると、データを受けることができません。）
データ受信中は、「日本テレコムデータ書換中」と表示されます。

ディスプレイに「ACR」が表示されると、スーパーACR2がご利用になれます。

日本テレコムをご利用になった通話料金については日本テレコムから請求されます。

お知らせ

- ACR2データのメンテナンスのため、自動的に日本テレコムへ発信する場合があります。この際の通信料金は無料です。約1分で終了します。
- 料金変更や市外局番の変更などのメンテナンスのため、必要に応じて日本テレコムからお客様の電話機にスーパーACR2のデータを送信する場合もあります。
- スーパーACR2データ送信時、ナンバー・ディスプレイをご利用されている電話機において、データ受信した場合は“非通知”もしくは“表示圏外”の表示となります。
- 拒否発信操作（4-4ページ）、利用発信操作（4-5ページ）を行った場合は、186を付加してダイヤルします。お客様の電話番号は、ACRデータ送信のために使用するためのもので、他の目的で使用するものではありません。
- 既にACR・ACR2を利用し、新たにACR・ACR2を搭載した機種に買い換えた場合、自動的にダウンロードされる場合があります。
- 日本テレコムへ自動的に発信しているとき、または日本テレコムからメンテナンスデータを受信しているときには、電話はかけられません。電話をかけようとすると「プー・プー」という音が聞こえますので、電話を切り、しばらく待ってから再度おかけ直しください。
- データが正常に受信できない場合などには、再度データが送られてくることがあります。数分で終了しますので、しばらく待ってからおかけ直しください。なお、液晶画面に「ACR」と表示されると、スーパーACR2はご利用になれます。
- ご不在時でもデータがメンテナンスできるように、留守設定されることをおすすめいたします。
- データ受信が正常に終了されなかった場合は、日本テレコムより連絡が入る場合があります。
- 10日程度過ぎても、液晶画面に「ACR」が表示されない場合は、日本テレコムお客様センターまでご連絡ください。
- 日本テレコムの国内通話につき不取扱を申告されている方、日本テレコムの通話料金を滞納されている方は、スーパーACR2をご利用いただくことができません。
  また、CATV（ケーブルテレビ）電話をご利用の方がスーパーACR2をご利用する場合には、別途申込みが必要となりますので日本テレコムお客様センターへご連絡ください。
- 「マイラインプラス」を日本テレコム以外の電話会社選択として登録された場合、スーパーACR2をご利用になっても日本テレコムに接続できません。

スーパーACR2を利用する

ご利用にならない場合は、スーパーACR2機能を解除することができます。以下の操作を行なってください。

スーパーACR2を利用しない場合には（拒否発信操作）

受話器を置いたまま操作します。

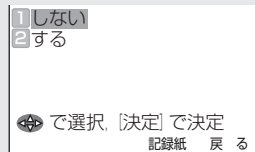
1 登録/機能 **を押す**

2 または で「ACR」を選び、FAXスタート 決定 **を押す**

3 または で「拒否発信操作」を選び、FAXスタート 決定 **を押す**

1 しない
2 する
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻る

4 または で「する」を選び、FAXスタート 決定 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

次の操作で「拒否発信操作」をすることもできます。
登録/機能 ＊ ＊ 2ABC 登録/機能 **と押す**

お知らせ

- 操作後、すぐに本機が自動的に日本テレコムへ発信します。（通話料金はかかりません。約1分で終了します。）発信の際、お客様の電話番号の前に自動的に「186」を付けてダイヤルします。お客様の電話番号はスーパーACR2のデータ送信のために使用するもので、他の目的に使用することはありません。
- 通話した直後に操作すると、すぐに待機画面に戻り、数秒後に発信します。
- 同一回線にスーパーACR・ACR2を2台以上設置しているときに拒否発信操作を行うと、本機以外のACR・ACR2機能は動作しますが、データメンテナンスは行われません。また、本機以外のインターネットダイヤル・でんわdeメールは解約されます。
  2台ともACR2機能を利用しないときは、それぞれの電話機でACR2拒否発信操作を行う（スーパーACR2のみ）か、ACR OFFにしてください。
- 上記操作を行うと、ハーモニー呼出音メロディーサービスは利用できなくなります。また、インターネットダイヤルは解約されますのでご注意ください。
- PBX（構内交換機）やホームテレホンの内線電話機としてお使いになるときは、スーパーACR2機能をご利用になれません。必ず回線を抜いた上で、上記の操作を行ってください。

スーパーACR2を利用する場合には（利用発信操作）

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 **を押す**

2 または で「ACR」を選び、FAXスタート/決定 **を押す**

3 または で「利用発信操作」を選び、FAXスタート/決定 **を押す**

1 しない
2 する
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻る

4 または で「する」を選び、FAXスタート/決定 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

次の操作で「利用発信操作」をすることもできます。
登録/機能 ＊ ＊ 1 登録/機能 **と押す**

お知らせ

- 操作後、すぐに本機が自動的に日本テレコムへ発信します。（通話料金はかかりません。）発信の際、お客様の電話番号の前に自動的に「186」を付けてダイヤルします。お客様の電話番号はスーパーACR2のデータ送信のために使用するもので、他の目的に使用することはありません。
  数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。（約1分で終了します。）
  ディスプレイに「ACR」が表示されると、スーパーACR2がご利用になれます。
- 通話した直後に操作すると、すぐに待機画面に戻り、数秒後に発信します。

スーパーACR2を利用して電話をかけるには

直接相手先の電話番号をダイヤルしてください。
（0088などのダイヤルは必要ありません）

※日本テレコム0088市外電話サービスを選択したとき「ACR」が、約10秒間点滅します。

日本テレコム0088市外電話サービスをご利用になった通話料金については日本テレコムより請求されます。（NTTからは基本料金とNTTを利用した通話料金が請求されます。）

国際電話をかけるには

まず、電話会社の識別番号（0041等）をダイヤルしてください。次に、010、国番号、地域番号、電話番号の順にダイヤルします。

（例）アメリカ・ニューヨークの
123―4567へかける場合

▶ 電話会社識別番号（0041） ▸ 010 ▸ 1（国番号） ▸ 212（地域番号） ▸ 123―4567（電話番号）

- マイラインでは、国際電話であることを示す「010」が必要になります。従って0041の後に010を付けていただくか、別途マイラインまたはマイラインプラスの契約を行い、010からダイヤルしていただく事となります。

市外の天気予報を利用するには

■ 市外の天気予報の場合

ご利用になるときは、0088ーお聞きになりたい地域の市外局番ー177とダイヤルしてください。

（例）
0088→06→177

- このときは、スーパーACR2が働きませんので通信料金を確かめることはできません。
- 市内の天気予報をお聞きになる場合は、そのまま177をダイヤルしてください。

その通話に限りスーパーACR2を利用しないで電話をかけるには

■ 市内（NTT）、市外にダイヤルする場合

スーパーACR2機能を働かせない場合市外局番の前に “0000”をつけてダイヤルしてください。

（例）
0000→06（市外局番）→○○○○ー○○○○（電話番号）

■ スーパーACR2機能を働かせないで、相手に自分の電話番号を知らせずにダイヤルする場合（“184”をつけてダイヤルする場合）

（例）
184→0000→06（市外局番）→○○○○ー○○○○（電話番号）

一時的にスーパーACR2を利用しない場合には（一時的解除：ACR2 OFF）

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 を押す

2 または で「ACR」を選び、FAXスタート決定 を押す

3 または で「サービス利用設定」を選び、FAXスタート決定 を押す

4 または で「ACR2 OFF」を選び、FAXスタート決定 を押す

5 停止 を押す

次の操作で「一時的解除：ACR2　OFF」をすることもできます。

登録/機能 ＊ ＊ 4 登録/機能 と押す

再びACR2を利用するには（再利用：ACR2 ON）

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 を押す

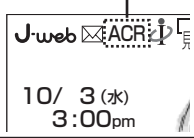
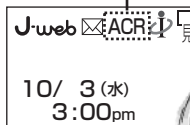
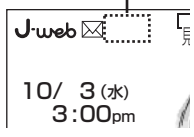
2 または で「ACR」を選び、FAXスタート決定 を押す

3 または で「サービス利用設定」を選び、FAXスタート決定 を押す

4 または で「ACR2 ON」を選び、FAXスタート決定 を押す

5 停止 を押す

次の操作で「再利用：ACR2　ON」をすることもできます。

登録/機能 ＊ ＊ 3 登録/機能 と押す

他の電話会社を利用するには

電話をする相手の方の市外局番の前に、ご利用になる電話会社の選択番号をダイヤルしてください。

「マイラインプラス」をご契約の場合は、「マイラインプラス」をご契約された電話会社を利用しての通話となります。
詳しくは「日本テレコムお客様センター」へご連絡ください。

- "184"または"186"を付けてダイヤルするときは、各電話会社の選択番号の前に"184"または"186"を付けてダイヤルしてください。

スーパーACR2の表示について

表示	説明
表示 J-web ✉ ACR 10/ 3(水) 3:00pm	スーパーACR2が正常に作動しています。
点滅 J-web ✉ ACR 10/ 3(水) 3:00pm	0088市外電話サービスが選択されたとき（約10秒間の点滅）
表示なし J-web ✉ 10/ 3(水) 3:00pm	スーパーACR2が作動していません。（一時的解除の場合も同様） 「スーパーACR2を利用する場合には（利用発信操作：4-5ページ）」を行ってください。操作後すぐに電話機が自動的に日本テレコムへ発信します。（通話料金はかかりません。） 数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。 液晶画面に「ACR」が表示されると、スーパーACR2がご利用になれます。

「マイライン」「マイラインプラス」について

電話会社選択サービス「マイライン」・電話会社固定サービス「マイラインプラス」は、電話をより便利にご利用いただくために導入された新しい制度です。

■ **「マイライン」では…**
マイラインに登録された電話会社よりも、本機のスーパーACR2機能で選択された電話会社が優先されます。
マイラインを登録された電話会社をご利用になる場合には、スーパーACR2拒否発信操作（4-4ページ）を行ってください。

■ **「マイラインプラス」では…**
本機のスーパーACR2機能で選択された電話会社よりも、マイラインプラスに登録された電話会社が優先されます。
マイラインプラスを登録された電話会社のみをご利用される場合には、スーパーACR2拒否発信操作（4-4ページ）を行ってください。

■ **「マイラインプラス」ご利用時に流れる音声通知について**
「マイラインプラス」に登録された電話会社と、本機のスーパーACR2機能で選択された会社が異なる場合は、「ピ，ピ，ピ…」という短い発信音もしくは、音声ガイダンスでその旨をお知らせした後、マイラインプラスにご登録された電話会社へ接続します。

お知らせ

- スーパーACR2機能をご利用の方が、他社「マイラインプラス」に登録された場合でも、市外電話の料金表示は日本テレコムを利用された場合のものとなります。
- スーパーACR2機能は、市外電話をかけられた場合のみ作動します。（市外電話をかけられた場合のみ料金表示を行います。）
- 他社「マイラインプラス」に登録された等で、スーパーACR2拒否発信操作（4-4ページ）をされた場合は、ハーモニー呼出音メロディーサービス、インターネットダイヤル等のACR付加サービスは利用できなくなります。

お問い合わせは、日本テレコムお客様センター
0088ー82
（無料、受付時間９時～21時 年中無休）

転居したときは

※ 転居先で、本機を接続したときは、ディスプレイの「ACR」をご確認ください。

■「ACR」が表示されているとき

転居前の古いスーパーACR2のデータが保持されています。
転居等で電話番号が変更になった場合は、お手数ですが下記の利用発信操作を行い、「日本テレコムお客様センター・移転専用ダイヤル」までご連絡ください。

■「ACR」が消えているとき

スーパーACR2のデータが消えています。
新しいACRデータが送られますので、下記の利用発信操作を行い、「日本テレコムお客様センター・移転専用ダイヤル」までご連絡ください。
利用しない場合は、拒否発信操作（4-4ページ）を行ってください。

転居先でスーパーACR2を再び利用するには（利用発信操作）

※割引サービスを引き続きご利用いただくためには、「日本テレコムお客様センター・移転専用ダイヤル」までご連絡ください。
受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 **を押す**

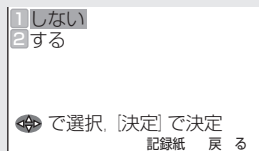
2 ▲ または ▼ で「ACR」を選び、FAXスタート/決定 を押す

3 ▲ または ▼ で「利用発信操作」を選び、FAXスタート/決定 を押す

1 しない
2 する
◆ で選択，［決定］で決定
記録紙　戻る

4 ▲ または ▼ で「する」を選び、FAXスタート/決定 を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

次の操作で「利用発信操作」をすることもできます。
登録/機能 ＊ ＊ 1 登録/機能 **と押す**

スーパーACR2のデータを確実に受け取るため、転居後はこの操作を行ってください。
操作後、すぐに本機が自動的に日本テレコムへ発信します。（通話料金はかかりません。）約１分で終了します。数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。
ディスプレイに「ACR」が表示されると、スーパーACR2がご利用になれます。

日本テレコムお客様センター
（移転専用ダイヤル）
ごいてん
0088ー22ー5110
（無料、受付時間９時～21時 年中無休）

お知らせ

● 通話した直後に操作すると、すぐに待機画面に戻り、数秒後に発信します。

通話料金を確認する（スーパーACR2利用時のみ）

スーパーACR2を利用すると、このファクシミリで通話、ファクス通信を行ったとき、通話料金を確かめることができます。通話料金は、ACRに記憶されているACRデータ（割引前の料金データ）をもとに計算されます。ただし、かかってきた電話の通話料金を確かめることはできません。

親機で通話料金を確認する

通話中、ディスプレイに通話時間と料金が表示されます。

1′ 08″ 約 50円
0312345678
画 質 記録紙 登録/機能

子機で通話料金を確認する

通話が終わったあと、ディスプレイに通話料金が表示されます。

●約5秒間表示します。

0312345678
1:08
50円

通話後、子機でもう一度通話料金を確認する

通話が終わったあと、通話ボタンが消灯した状態で操作します。

1 機能 **を押す**

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了 選択▶

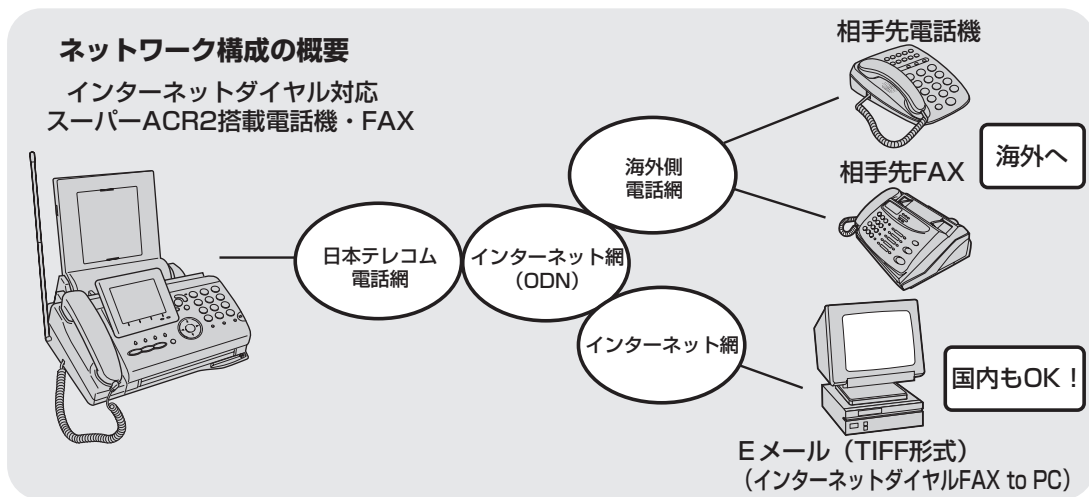
2 △ **または** ▽ **で「通話料金確認」を選んだあと、** ▷ **を押す**

通話料金確認
50円

お知らせ

- スーパーACR2機能は、市外電話をかけられたときのみ動作します。（市外電話をかけられたときのみ料金表示を行います。）
- 次のようなときは、通話料金を確かめることができません。
  - ・スーパーACR2を利用していないとき
  - ・市内通話をしたとき
  - ・インターネットダイヤルご利用の通話やファクス送信等
  - ・国際電話をしたとき
  - ・ディスプレイに「ACR」と表示していないとき
  - ・構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話機としてお使いのとき
  - ・子機で通話中のとき
  - ・0000をダイヤルして電話をかけたとき
  - ・市外天気予報
  - ・177(天気予報)、117(時報）など1からはじまる3ケタの電話番号を利用したとき[例：104　番号案内など]
  - ・0088-200-177（0088お天気館）等の新電電有料サービスダイヤル
  - ・その他、ダイヤルQ2やフリーダイヤル、携帯電話、PHSなどの一般加入電話とは電話料金の異なるサービスや電話番号に電話したとき
- NTTのINS64をご利用の場合は、ISDNターミナルアダプタの種類によっては、料金表示など正常に動作しないことがあります。
- 親機では通話をやめたあと約10秒間（ファクスの場合は、約30秒間）、子機では約5秒間、通話料金を表示します。その後、親機では通話料金を確かめることはできません。
- 親機（子機）で通話した料金は、子機（親機）では確かめることはできません。
- 通話料金のお知らせは、だいたいの目安です。通話料金に対する異議が生じた場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
- スーパーACR2を働かせたまま、NTT等の電話料金各種サービス（エリアプラス、テレホーダイ、スーパーケンタくん等）はご利用になれません。
- 子機では通話をやめて次の通話をするまでは、前に通話していた通話料金を確かめることができます。
- 通話時間は最大59’59”（59分59秒）まで、通話料金は10円単位で（10円未満は切り上げて）、最高99，990円までディスプレイ表示でお知らせします。
- 日本テレコムの通話料金に関するお問い合わせは、日本テレコムお客様センターまでご連絡ください。

インターネットダイヤルを利用する

インターネットダイヤルとは．．．
日本テレコムグループの日本テレコムネットワークスが提供する、インターネット網を利用した海外へのおトクな通信で、海外へのインターネット電話やインターネットFAX等がご利用頂けます。
また、FAXの画像を、Eメールの添付ファイルとして送信できます。（インターネットダイヤルFAX to PC）
また、インターネットダイヤルFAX to PCでは、日本国内を含めFAXの画像をＥメールの添付ファイルとして送信できます。

ご不明な点は、日本テレコム「スーパーACR・インターネットダイヤルお問い合わせ窓口」
フリーコール 0088-80（無料、受付時間9:00〜21:00 年中無休）までお問い合わせください。

インターネットダイヤルを利用するためには

- インターネットダイヤルを利用するには「スーパーACR2のご利用」と「インターネットダイヤルの申し込み」が必要です。
- お申し込みには、添付の【割引サービス ファクシミリ申込書】をご利用ください。

インターネットダイヤルを利用した場合の通話料金の請求は

インターネットダイヤルのご利用料金は、日本テレコムの通話料金と合算され、日本テレコムから請求されます。

インターネットダイヤルを使用できるか確認するには

インターネットダイヤルをお申し込みいただいた後に使用できるか確認するには次の操作を行ってください。

① 登録/機能ボタンを押す
② ▲または▼で「ACR」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲または▼で「インターネットダイヤル確認」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ディスプレイを確認する　使用できるとき→「使用できます」　使用できないとき→「使用できません」
⑤ 停止ボタンを押す

インターネットダイヤルを解約するには

インターネットダイヤルを解約する場合には、日本テレコムお客様センターへお申し出ください。

フリーコール 0088-80（無料、受付時間9:00〜21:00 年中無休）

なお、ACR2拒否発信操作（4-4ページ）を行った場合、インターネットダイヤルは解約になりますのでご注意ください。

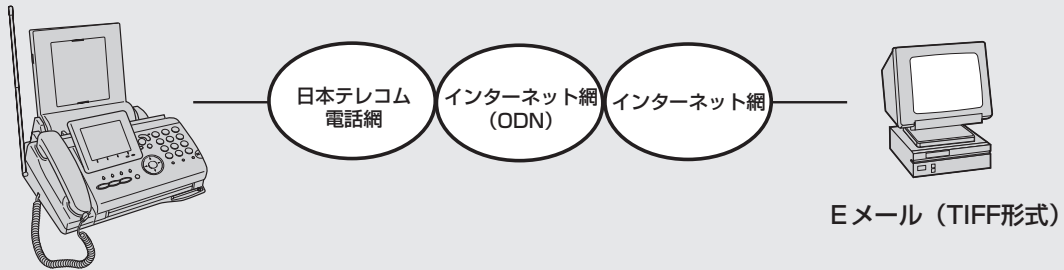
インターネットダイヤル FAX to PCについて

インターネットダイヤルFAX to PCのご利用には、スーパーACR2のご利用に加え、日本テレコムへのインターネットダイヤルの申し込みと相手先Eメールアドレスの登録申し込みが必要です。

① 「0088ご利用案内」(フリーコール) 0088-221-147（無料）にダイヤルし、音声案内に従って（情報番号443番）「インターネットダイヤルFAX to PCお相手先Eメールアドレス登録申込書」をファクスで取り出す

② 「お相手先Eメールアドレス登録申込書」にご登録したいお相手先Eメールアドレスを記入し、指定の送信先へファクスする（送信先は「お相手先Eメールアドレス登録申込書」に記載しています。）

③ 数日後、日本テレコムから**「お相手先Eメールアドレス登録通知書」**がファクスされる

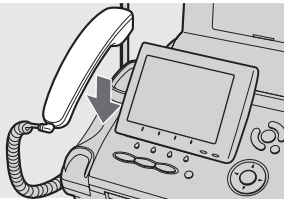
④ 「親機で国際ファクスを送る」の操作をする（4-14ページ）

お知らせ

- インターネットダイヤルの通話料金を本機で確認することはできません。
- 相手の方の呼び出しまでに30秒程度かかる場合があります。
- インターネット網が混みあっている場合、通話のときはノイズ・音切れ等、ファクスのときは画像が不鮮明になることがまれに発生する場合があります。
- ご利用に際しては、場合により、日本テレコムの割引サービスをご利用になる場合の方が安い、国・地域があります。詳しくは、付属の「インターネットダイヤルサービス料金表」をご覧ください。
- インターネットダイヤルをご利用の際は、スーパーＡＣＲ2による料金比較はいたしません。
- インターネットダイヤルの料金は、予告なく変更する場合があります。
- インターネットダイヤルの通話料金明細書は発行されません。
- インターネットダイヤルの詳細については、0088ご利用案内（(フリーコール)0088-221-147通話料無料）にてファクスで情報を取り出すことができます。
- インターネットダイヤルFAX to PCを利用してカラーでは送信できません。送信しても、受信側は白黒になります。

親機で国際通話する

ディスプレイに「」と表示されていることを確認のうえ次のように操作します。

1 電話帳 **を押す**

2 **または** **で「>>インターネットダイヤル」を選んだあと、受話器を取る**

●インターネットダイヤルを使用できないときは「インターネットダイヤルのお申込みとACR2のご利用が必要です」と表示されます。

3 **ダイヤルする**
国番号→地域番号→電話番号→ #

●海外へ電話の場合、一般的に地域番号の最初にくる「0」は必要ありません。

4 **相手の方とお話しする**

●通話中にFAXスタート/決定ボタンを押してファクスに切り替えることもできます。

5 通話が終わったら
受話器を戻す

■ インターネットダイヤルを利用した電話番号を親機の電話帳に登録するときは

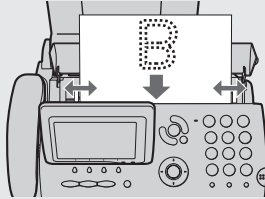
① 「親機の電話帳に登録する」（2-11ページ）の手順1～4の操作をする
② 内線／保留ボタンを押す（"A"とディスプレイに表示します。）
③ ダイヤルボタンで
国番号→地域番号→ファクス（電話）番号→ #（30桁まで）を入れる
④ FAXスタート/決定ボタンを押す（第2番号を入れるときは②～③と同じ操作で入れます。）
⑤ メール宛先を入れる
⑥ FAXスタート/決定ボタンを押す
⑦ 停止ボタンを押す

■ 親機の電話帳に登録したインターネットダイヤルの電話番号を使うときは

「親機の電話帳で電話をかける」（2-16ページ）や「親機の電話帳でファクスを送る」（2-60ページ）と同じ操作をすることで電話をかけたり、ファクスを送ったりできます。

親機で国際ファクスを送る

ディスプレイに「」と表示していることを確認のうえ次のように操作します。

1 原稿ガイドを合わせて **原稿を裏向きにセットしたあと、画質 を押して画質を選ぶ （2-38、2-40ページ）**

●送信する面を上にしてセットします。（一度に5枚まで）

2 電話帳 **を押す**

3 **または** **で「>>インターネットダイヤル」を選んだあと、**スピーカーホン **を押す**

●インターネットダイヤルを使用できないときは「インターネットダイヤルのお申込みとACR2のご利用が必要です」と表示されます。

4 **ダイヤルする 国番号→地域番号→ファクス番号「相手先登録番号」→** #

●海外へのファクス（電話）の場合、一般的に地域番号の最初にくる「0」は必要ありません。

※ インターネットダイヤルFAX to PCを利用するときは、「相手先登録番号」（最初にくる数ケタの「0」については省略できます）をダイヤルします。「相手先登録番号」は、相手先Eメールアドレスに対して日本テレコムが割り当てた番号です。「お相手先Eメールアドレス登録通知書」をご参照ください。(4-12ページ)

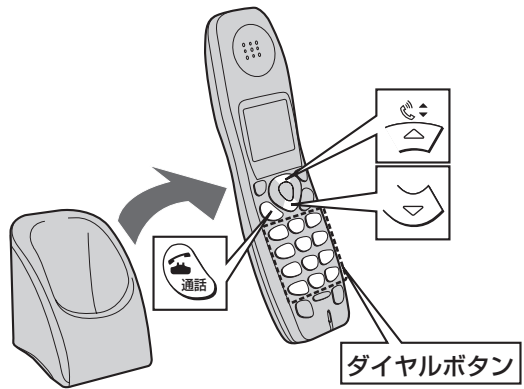
5 相手の方が出たら

を押す

●相手の方が出る前にFAXスタート/決定ボタンを押すとファクスを送信できない場合があります。

お知らせ

- インターネットダイヤルの通話料金は表示されません。
- 表示される時間は、通話時間の目安です。実際の通話時間とは異なります。
- インターネットダイヤルFAX to PCについて
  - ・相手先メールアドレスを誤って申込みされますと、送信時に相手先が存在しない場合もインターネットダイヤルFAX to PCの通信料金がかかりますのでご注意ください。
  - ・相手先に正しく送信されなかった場合は、本機に不達通知書がファクスされます。
  - ・相手先メールアドレスを直接入力して送信することはできません。インターネットダイヤルFAX to PCでは相手先Eメールアドレスを申込登録のうえ、日本テレコムが割り当てた相手先登録番号を入力しての送信となります。（4-12ページ）
  - ・インターネットダイヤルFAX to PCでは、パソコンなどからのメールをファクスで受信することはできません。

子機の操作でインターネットダイヤルを利用することができます。
インターネットダイヤルを利用するには「スーパーACR2の申し込み」と「インターネットダイヤルの申し込み」が必要です。

子機で国際通話する

親機のディスプレイに「」と表示しているか確認します。

1 または で「【インターネット】」を選んだあと、 を押す

●通話ボタンが点灯します。

2 **ダイヤルする**
国番号→地域番号→電話番号→ #

●海外へ電話の場合、一般的に地域番号の最初にくる「0」は必要ありません。

3 **相手の方とお話しする**

●通話中に機能ボタンを押してファクスに切り替えることもできます。

4 通話が終わったら
充電器に戻す

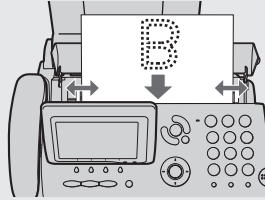
●充電器に戻さないときは、切ボタンを押します。

子機で国際ファクスを送る

親機のディスプレイに「」と表示しているか確認します。

1 親機

原稿ガイドを合わせて

原稿を裏向きにセットしたあと、画質 を押して画質を選ぶ（2-38,2-40ページ）

●送信する面を上にしてセットします。（一度に 5 枚まで）

2 子機

または で「【インターネット】」を選んだあと、通話 を押す

●通話ボタンが点灯します。
●相手の方とお話ししないでファクスを送りたいときは、スピーカーホンボタンを押します。

3 子機

ダイヤルする
国番号→地域番号→ファクス番号「相手先登録番号」→ #

●海外へ電話の場合、一般的に地域番号の最初にくる「０」は必要ありません。

4 子機

相手の方が出たらファクスを送ることを伝えて

機能 を押す

●相手の方とお話ししないでファクスを送りたいときは、電話がつながったら機能ボタンを押します。
●相手の方が受信操作をすると、自動的にファクス送信に切り替わります。（おまかせ送信　2-56ページ）

5 子機

充電器に戻す

■ **インターネットダイヤルを利用した電話番号を子機の電話帳に登録するときは**

① 「子機の電話帳に登録する」（2-20ページ）の手順１～５の操作をする
② 文字切替/キャッチボタンを押す（"A"とディスプレイに表示します。）
③ ダイヤルボタンで
国番号→地域番号→ファクス（電話）番号→ # （15桁まで）を入れる
④ 機能ボタンを押す（第２番号を入れるときは②～③と同じ操作で入れます。）
⑤ 機能ボタンを押す

■ **子機の電話帳に登録したインターネットダイヤルの電話番号を使うときは**

「子機の電話帳で電話をかける」（2-24ページ）や「子機の電話帳でファクスを送る」（2-62ページ）と同じ操作をすることで電話をかけたり、ファクスを送ったりできます。

お知らせ

● インターネットダイヤルの通話料金は表示されません。
● 表示される時間は、通話時間の目安です。実際の通話時間とは異なります。

「ハーモニー呼出音メロディーサービス」で呼出音を取り込む（呼出音リフレッシュ）

スーパーACR2を利用し、ディスプレイに「ACR」と表示されていると、日本テレコム（株）提供の「ハーモニー呼出音メロディーサービス」を利用して、親機の呼出音として3和音のハーモニーメロディーを取り込むことができます。（6種類まで：本機に内蔵されている3種類の呼出音を消した場合）

メロディーを取り込む

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 **を押す**

2 ▲ または ▼ で **「音関連機能」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

3 ▲ または ▼ で **「親機呼出音」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

4 ▲ または ▼ で **「ハーモニーメロディーダウンロード」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

5 FAXスタート/決定 **を押す**

メロディー　発信中

- ハーモニー呼出音メロディーサービスを使用できないときは「ACR2のご利用が必要です」と表示されます。
- 「ハーモニー呼出音メロディーサービスセンター」へダイヤルされます。

6 「呼出音メロディーサービスセンター」が応答したあとは、**ガイダンスにしたがって操作する**

次ページへ→

→つづき

7 メロディー番号を押す

（例）（1）

●お好みのメロディーがないときは、スピーカーホンボタンを押して電話を切ります。

8 選んだメロディーでよければ

（#）を押す

●（#）を押すと、ディスプレイには「##」と表示されます。

9 メロディーデータを自動的に本体に書き込む

日本テレコム
メロディー　書換中

●あいている番号に自動的に書き込まれます。

10 電話が切れて取り込んだメロディーが1回聞こえる

●約2分で終了します。
●このあと、呼出音をメロディーに変えます。（1-30〜1-31ページ）
●2件目･3件目のメロディーを取り込む場合は、手順1から行います。

「ハーモニー呼出音メロディーサービス」で呼出音を取り込む（呼出音リフレッシュ）

■ 日本テレコム（株）提供「ハーモニー呼出音メロディーサービス」とは

最新のヒット曲などの中から、お好きな曲を取り込んで呼出音としてお使いになれます。詳しくは、日本テレコムから送られてくるパンフレットをご覧になるか「日本テレコムお客様センター」（フリーコール）0088-82（無料）へお問い合わせください。

ハーモニー呼出音メロディーサービスは試聴して選択することができ、(#)で曲を選択してからは、約2分でデータの取り込みが完了します。ご利用の料金は試聴時間を含めデータの取り込みが完了するまでの時間（東京03）までの0088市外電話サービス料金が必要です。

■ 呼出音メロディーサービスの提供期間に変更がある場合は

日本テレコムから送られてくるパンフレットにてお知らせ致します。

■ 「メロディー消去ください」と表示されたときは

すでにメロディーが6件入っています。メロディーを消去してから、取り込んでください。

■ 取り込んだ日付を確認するときは

① 登録/機能ボタンを押す

② ▲ または ▼ で「音関連機能」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「親機呼出音」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲ または ▼ で「親機呼出音切替」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑤ ▲ または ▼ で取り込んだハーモニーメロディーを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑥ ▲ または ▼ で「確認」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
（取り込んだ日付が表示されます。）

⑦ 停止ボタンを押す

■ 取り込んだメロディーを消去するときは

① 登録/機能ボタンを押す

② ▲ または ▼ で「音関連機能」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「親機呼出音」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲ または ▼ で「親機呼出音切替」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑤ ▲ または ▼ で取り込んだハーモニーメロディーを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑥ ▲ または ▼ で「消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

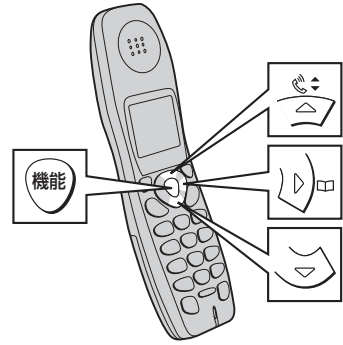
⑦ もう一度、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑧ 停止ボタンを押す

お知らせ

- ハーモニー呼出音メロディーサービスをご利用になるには、スーパーACR2のご契約が必要です。
- ハーモニーメロディーは親機呼出音の4～9番のうちあいている番号に自動的に書き込まれます。（4～6番は、あらかじめ本機に内蔵されている呼出音です。消去することができます。）4番に書き込まれる場合はハーモニーメロディー1、5番に書き込まれる場合はハーモニーメロディー2という名前になります。（取り込んだ順は関係ありません。）
- 回線の状態などで、メロディーをうまく取り込めないことがあります。このようなときはもう一度はじめからやり直してください。
- キャッチホンサービスをご利用の方は、メロディーを取り込んでいるときに電話がかかってくると、取り込みが終わるまでの時間が長くなったり、取り込めなかったりすることがあります。
- 「ハーモニー呼出音メロディーサービス」は回線に制限があります。センターに電話がつながらないときは、しばらく待ってからやり直してください。
- 構内交換機（PBX）やホームテレホンに接続してご利用のときは、「ハーモニー呼出音メロディーサービス」はご利用になれません。
- サービス提供期間に変更がある場合は、日本テレコムから送られるパンフレットにてお知らせします。
- スーパーACR2拒否発信操作（4-4ページ）を行うと、ハーモニー呼出音メロディーサービスは利用できなくなります。

「ハーモニー呼出音メロディーサービス」で呼出音を取り込む（呼出音リフレッシュ）

「ハーモニー呼出音メロディーサービス」を利用して親機に取り込んだメロディーから１曲を選び、子機にコピーして使えます。（メロディーコピー）
ただし、親機のメロディーは３和音ですが、コピー後に子機から聞こえるのは、単音（１音）です。

子機へメロディーをコピーする

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 **［機能］を押す**

2 **［▲］または［▼］で「JTメロディ」を選んだあと、［▶］を２回押す**

JTメロディ
◆：音色選択
［機能］決定

●親機にメロディーを取り込んでいないときは、「ピピピピ」と鳴って待機画面に戻ります。

3 **［▲］または［▼］でコピーしたいメロディーを選んだあと、［機能］を押す**

●［▲］または［▼］を押すたびにメロディーが聞こえます。
●メロディーが１曲しかないときは、同じメロディーが聞こえます。
●コピーが終わるとメロディーが聞こえます。
●子機の呼出音は自動的にコピーしたメロディーになります。

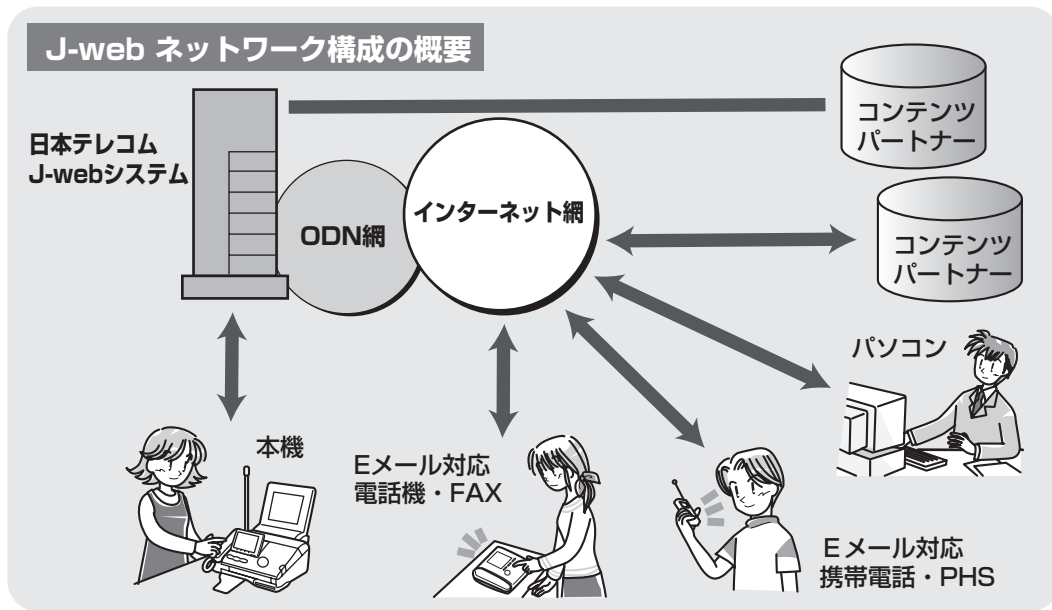
■ コピーしたメロディーを変更したいときは

手順１からやり直します。
前にコピーしたメロディーが消え、新しくコピーしたメロディーになります。

■ コピーしたメロディーを消去するときは

① 機能ボタンを押す
② ［▲］または［▼］で「JTメロディ」を選んだあと、［▶］を押す
③ ［▲］または［▼］で「消去」を選んだあと、［▶］を押す
④ 機能ボタンを押す

J-webについて

J-web by ODN（以下“J-web”という）とは、このファクシミリだけでインターネットに接続し、コンテンツパートナー（情報サービス提供者）の提供する各種サービスを利用できる「ウェブサービス」と、Eメールの送受信が可能な「メールサービス」を総称したものです。
このサービス（有料）をご利用いただくには、日本テレコム（株）へのお申込みが必要です。

“J-web”はお申込みが必要な有料サービスです。
“J-web”へのお申込み、“J-web”に関するお問い合わせは、日本テレコムまでご連絡ください。
お問い合わせ先：（フリーコール）0088-225-932（無料・受付時間9：00～21：00）

■ **ウェブサービス**

簡単な操作で、コンテンツパートナーの提供する各種の“J-web”対応コンテンツにアクセスできる、インターネット接続サービスです。画像やメロディーの付いたコンテンツから、楽しくて実用的な情報がいつでも入手できます。
詳細は、「ウェブサービスを利用する」（4-26～4-29ページ）をご覧ください。

■ **メールサービス**

インターネットを経由した、Eメール（電子メール）送受信のサービスです。パソコンや携帯電話とのやりとりも可能、便利なオプションサービスも用意されています。
詳細は、「メールサービスを利用する」（4-51～4-52ページ）をご覧ください。

■ **J-webお試し利用**

ご購入後すぐに「ウェブサービス」をお試しいただけます。（申込み不要、日本テレコムの通信料のみかかります。）
詳細は、「J-webお試し利用を使う」（4-23ページ）をご覧ください。

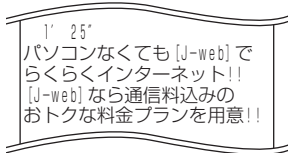
● “J-web”を利用契約されると、利用料がかかります。“J-web”接続中の通信料は、“J-web”利用料に含まれます。詳しくは、付属の日本テレコムのパンフレットをご覧ください。

J-webの特長

- いろいろ選べる料金プランが用意されています。詳しくは、付属の日本テレコムのパンフレットをご覧ください。（ただし、J-webオンライン申込をご利用の場合は、料金プランの選択はできません。）
- ご利用の地域に関係なく、全国一律料金でご利用いただけます。
- 買ったその日から「ウェブサービス」をお試しいただける、「J-webお試し利用」が用意されています。ご利用には、日本テレコムの通信料のみかかります。
- すでに日本テレコムに加入されている場合は、このファクシミリからの簡単な操作だけで、“J-web”のお申込み手続きができます（J-webオンライン申込）。ただし、この場合は料金プランの選択はできません。詳しくは、付属の日本テレコムのパンフレットをご覧ください。
- 「メールサービス」の便利なオプションが用意されています。
- 最大３つのJ-web ID（IDの追加は２つまで、有料。4-24ページ）で、利用者を区分することができます。
- 「ウェブサービス」でホームページなどから取り込んだ画像を、待機画面に登録できます。また、ホームページなどから取り込んだメロディーを、呼出音として登録できます。

“J-web”紹介表示について

通話やファクスが終わったあと、下のようにディスプレイ表示します。なお、“J-web”のデータ書き込みが終了し、ご利用が可能になると、自動的に表示しなくなります。

```
1′ 25″
パソコンなくても[J-web]で
らくらくインターネット!!
[J-web]なら通信料込みの
おトクな料金プランを用意!!
```

■この表示をやめるとき（再び表示するとき）は

① 登録/機能ボタンを押す
② ▲または▼で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲または▼で「J-web紹介表示」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲または▼で「しない」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
（再び表示するときは「する」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す）
⑤ 停止ボタンを押す

お知らせ

- パソコン用のホームページ等を閲覧したときは、ページサイズが大きすぎるため、正しく表示されないことがあります。
- PBX（構内交換機）、ホームテレホンなど、発信先の電話番号のほかに、ダイヤルの先頭に０をつける必要がある通信機器に接続した場合は、“J-web”をご利用いただけません。
- コンテンツによっては、ご利用の際に情報料が必要なものがあります。
- コンテンツパートナーのサービスには、ご利用の際に別途お申込みが必要なものがあります。
- “J-web”対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。“J-web”対応のページとは、“J-web”対応したタグなどで作成されたものです。文字のみのページや、画像（GIF、PNG、JPEG形式）を表示できます。

J-webお試し利用を使う

ご購入後すぐに、「ウェブサービス」を体験することができます。（別途、日本テレコムの通信料が必要です。）

1 “J-web”の申込み前に、待機画面で J-web **を押す**

2 再ダイヤル **または** 電話帳 **で「ウェブ」を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**

3 **または** **で「J-webお試し利用（有料）」を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**

4 または で画面の利用案内を読み、同意のうえで **「利用する（同意）」を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**

5 **または** **で「接続する」を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**

6 **画面内容にしたがって操作する**

●操作については、「ウェブサービス画面上での操作」（4-28〜4-29ページ）をご覧ください。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

お知らせ

- ブックマーク機能（4-32〜4-35ページ）、アドレス指定機能（4-37〜4-38ページ）、マイリンク機能（4-39〜4-41ページ）はご利用になれません。
- 閲覧できるホームページには制限があります。
- メールサービスはご利用になれません。

ご利用にあたって

- “J-web”をご利用になるには、日本テレコムへのお申込みが必要です。付属の「J-web by ODN ウェブサービスご利用上の注意」の記載事項をご了承の上、お申込みください。
- お申込みには、付属の【J-web by ODN申込書】または【J-webオンライン申込】をご利用ください。
- 日本テレコムにて登録が完了しますと、本機に対しJ-web ID、メールアドレスなどのデータが送信されます。ご利用可能な状態になると、ディスプレイ左上に「J-web」と「✉」が表示されます。

＜J-webメールアドレス例＞

xxx△△△△△@dem.odn.ne.jp

J-web ID（xxx△△△△△）　ドメイン名（dem.odn.ne.jp）

J-web ID ：お客様専用の識別コードで、日本テレコムが設定いたします。
メールアドレスのニックネームを設定することができます。
（4-86〜4-87ページ）

ドメイン名：“J-web”ご利用のお客様に共通に付与されます。

- J-web ID、メールアドレスは最大3個までお申込みになれます（追加IDは有料）。申込書には希望する個数をご記入ください。IDを複数取得されたときは、「■ IDに利用者名を設定するときは」（4-83ページ）、「■ IDにパスワードを設定する」（4-83ページ）、「■ 子機にIDを割り当てる」（4-84ページ）の設定を行って、利用者を区分することができます。

お知らせ

- 本サービスの契約は、日本テレコムオープンデータ通信網サービス契約約款によります。
- “J-web”ご利用中にキャッチホン、キャッチホンⅡ、キャッチホン・ディスプレイでの着信が入ると、通信エラーとなる可能性があります。

ご利用料金について

“J-web”およびオプションサービス（4-85ページ）のご利用には、「利用料」がかかります。ご利用料金の詳細については、付属の日本テレコムのパンフレットをご覧ください。

※ご利用料金は、“J-web”以外にご利用いただいている日本テレコムのサービス利用料とあわせて請求されます。サービスの契約形態により、別請求となることもあります。

通信料金を節約するためのアドバイス

- 「切り忘れ防止」（4-50ページ）

  この機能は、“J-web”へ接続中に何も操作しなかったとき、自動的に“J-web”への接続を切断する機能です。
  “J-web”の接続を切り忘れて、通信料金がかかるのを防ぎます。
  ご購入時は、「10分」に設定されています。
- 通信料金を節約してゆっくりページを見るには

  “J-web”で見たいページを表示したまま回線を切断して、通信料金をそれ以上増やさずにページを見ることができます。（4-30ページ）

お申込みの流れ

● 以下の 3 通りのお申込み方法があります。
・J-webオンライン申込（下記参照）
・【J-web by ODN申込書】による申込み※
・電話による申込み
※【J-web by ODN申込書】に記載の料金、注意事項および、取扱説明書に記載の注意事項をお確かめになり、同意のうえでお申込みください。

フリーコール 0088-225-932（無料）　受付時間9：00〜21：00（年中無休）

● お申込み後、日本テレコムにて登録が完了しますと、本機に対してJ-web ID、メールアドレスなどのデータが送信されます。（留守設定されていると、ご不在のときでも自動的にデータが受信できます。）
● データの書き込みが完了し、“J-web”がご利用可能になると、ディスプレイの左上に「J-web」と「✉」が表示されます。
● 割り当てられたメールアドレスを確認するときは、次の操作を行います。
① J-webボタンを押す
（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）
② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「自分のアドレス」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で「確認」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

■「J-webオンライン申込」ご利用手順

① J-webボタンを押す
② ◀ または ▶ で「ウェブ」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で画面の内容を確認し、「J-webオンライン申込」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で画面の内容を確認し、「申込む（同意）」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
（日本テレコムへ発信します）

※ すでに日本テレコムに加入の場合に限ります。
※ 料金プランの選択はできません。詳しくは付属の日本テレコムのパンフレットをご覧ください。
※ すでに同梱の【J-web by ODN申込書】にてお申込みされている場合は、重複申込みとなることがありますので、「J-webオンライン申込」もしくは電話によるお申込みはなさらないようにお願い致します。
※ 通話した直後に操作すると、すぐに待機画面に戻り、数秒後に発信します。

ウェブサービスを利用する

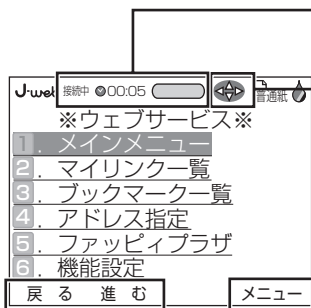
ウェブサービスとは

このファクシミリでの簡単な操作で、コンテンツパートナーが提供する様々な内容の“J-web”対応コンテンツにアクセスできる、インターネット接続サービスです。
また、ウェブサービスの体験版として、お申込みや登録不要、回線をつなぐだけで利用できる、J-webお試し利用（4-23ページ）があります。

■ 特長

簡単アクセス	“J-web”対応コンテンツへは、メニューから選択するだけで、手軽にアクセスできます。ホームページアドレスを入力する手間がかかりません。
アドレス指定	ホームページアドレスの入力により、インターネットから“J-web”対応コンテンツ以外のホームページにもアクセスすることができます。
申込み不要の「お試し利用」	回線接続後、すぐにウェブサービスを体験できる「J-webお試し利用」（申込み不要、日本テレコムの通信料のみかかります）があります。

■ ウェブサービス利用時のディスプレイ表示

ウェブサービス利用時は、液晶ディスプレイに次のように表示されます（各メニューやページごとに表示される内容は異なります）。下の例では、基本画面のウェブメニュー（4-30ページ）を表示しています。

「接続中」表示
J-webセンターへ接続している間は、この表示が点滅しています。

00:05 接続時間表示
接続時間の目安を分単位で表示します。

ステータスバー
画面の読み込みが終わるまでの目安を目盛りで表示します。

方向表示
ページやカーソルの移動可能な方向が表示されます。
表示されている方向のマルチファンクションキーを押すことで、ページやカーソルがその方向へ移動します。

ソフトキー「戻る」「進む」
そのページから、前後のページへ移動するときに使用します。

戻る：ひとつ前のページへ移動します。

進む：ひとつ後のページへ移動します。

ソフトキー「メニュー」
サブメニュー（4-27ページ）を表示します。また、サブメニュー表示中はこの位置に 取消 が表示されます。

メニュー：サブメニューを表示します。

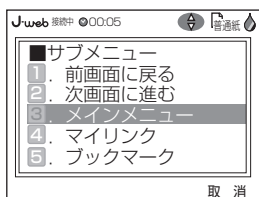
取消：操作を取り消し、ひとつ前の状態に戻ります。

お知らせ

- インターネット接続は、テキスト（文字）と画像（GIF、PNG、JPEG形式のもの）に対応しています。
- 銀行などの一部ホームページについては、別途コンテンツパートナーへのお申込みが必要な場合があります。
- 一部のホームページでは、情報料が必要な場合があります。“J-web”のメインメニューから接続されたホームページの情報料は、コンテンツパートナーに代わって、日本テレコムから請求されます。
- 情報料が必要なホームページ等を利用する際には、「J-webパスワード」（数字４桁）が必要になります。「J-webパスワード」の必要なホームページにはじめてアクセスした際には、設定画面が表示されますので、お客様ご自身で設定してください。なお、「J-webパスワード」は他人に知られないよう十分ご注意ください。
- コンテンツパートナーまたはコンテンツパートナー以外の者によって提供されるコンテンツや情報等について、日本テレコムは一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- コンテンツパートナーまたはコンテンツパートナー以外の者によって提供されるコンテンツや情報等の内容に関しては、直接、当該提供者にお問い合わせください。

■ ウェブメニューについて

メニュー項目	説明	参照ページ
1.メインメニュー	ウェブサービスのメインメニュー画面を表示します。	4-30
2.マイリンク一覧	マイリンクとして保存したページの一覧を表示します。	4-40
3.ブックマーク一覧	ブックマークとして保存したページの一覧を表示します。	4-33
4.アドレス指定	URL（アドレス）を入力してページを表示します。	4-37
5.ファッピィプラザ	シャープFAXのウェブページ“ファッピィプラザ”へ接続します。	4-89
6.機能設定	ウェブサービスを便利に使う機能の設定を行います。	4-50
7.サービス終了	待機画面に戻ります。	4-30

■ サブメニューについて

メニュー項目	説明	参照ページ
1.前画面に戻る	ひとつ前のページへ移動します。	4-28
2.次画面に進む	ひとつ後のページへ移動します。	4-28
3.メインメニュー	ウェブサービスのメインメニュー画面を表示します。	4-30
4.マイリンク	マイリンクとして保存したページを表示します。	4-39～4-41
5.ブックマーク	ブックマークに登録したURL（アドレス）から、ページを表示します。	4-32～4-35
6.アドレス指定	URL（アドレス）を入力してページを表示します。	4-37
7.機能設定	ウェブサービスを便利に使う機能の設定を行います。	4-50
8.再読込み	現在表示しているページを読込み直します。	4-36
9.読込み中止	現在読込んでいるページの表示を中止します。	—
0.印刷	現在表示しているページ、またはディスプレイに表示している部分を記録紙にプリントします。	4-42
✱.オンライン通信終了	“J-web”との接続を切断します。引き続きそのページを見ることができます。	4-30
♯.サービス終了	回線を切断し、待機画面に戻ります。	4-30

お知らせ

- コンテンツによっては、ご利用になるために情報料が必要なものがあります。
- 情報サービス提供者のサービスには、ご利用の際に別途お申し込みが必要なものがあります。
- “J-web”対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。
- “J-web”対応のページとは、“J-web”対応したタグなどで作成されたものです。文字のみのページや、画像（GIF、PNG、JPEG形式）も表示できます。
- この取扱説明書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が異なる場合があります。

■ ウェブサービス画面上での操作

● 項目などを選ぶ

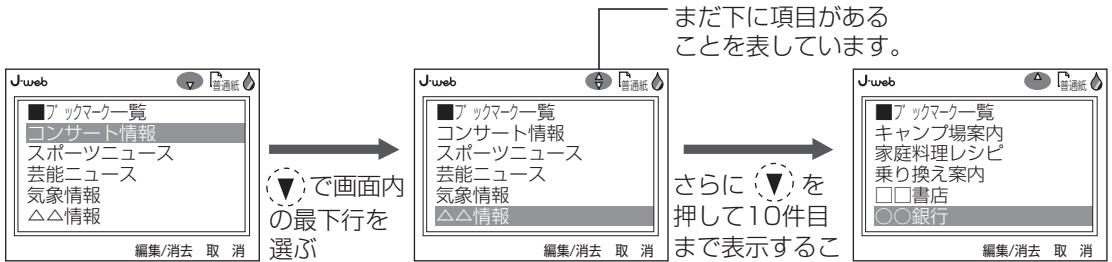
画面内で反転表示される箇所（太線の枠で囲まれる場合などもあります）は、選択できる項目です。
項目を選ぶときは、マルチファンクションキーで選択できる項目へ移動し、FAXスタート/決定ボタンを押して決定します。
項目の前に番号がついている場合、項目番号をダイヤルボタンで入力して決定することもできます。
ただし、ご利用になれない場合もあります。

（例）「ウェブメニュー」から「ブックマーク一覧」を表示する

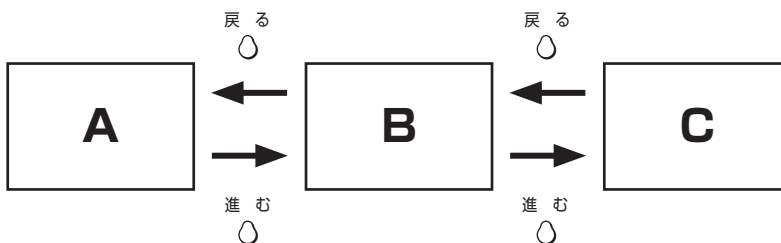
（画面は例です。実際の表示とは異なります。）

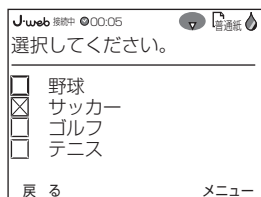
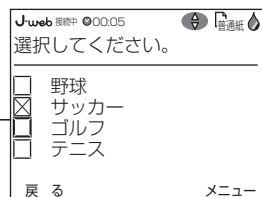
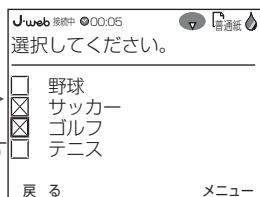
● 画面をスクロールさせる

１画面で表示しきれないページ等は、▲ または ▼ を押して画面をスクロールさせ、残りの部分を表示させることができます。

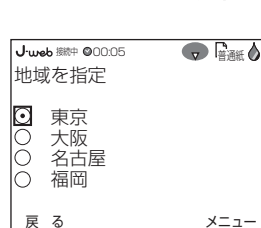
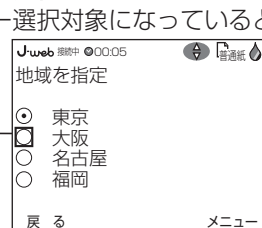
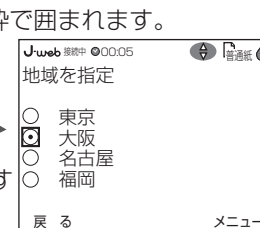
（例）10件登録されているブックマークを一覧表示した場合

● 一度見たページ間を移動する

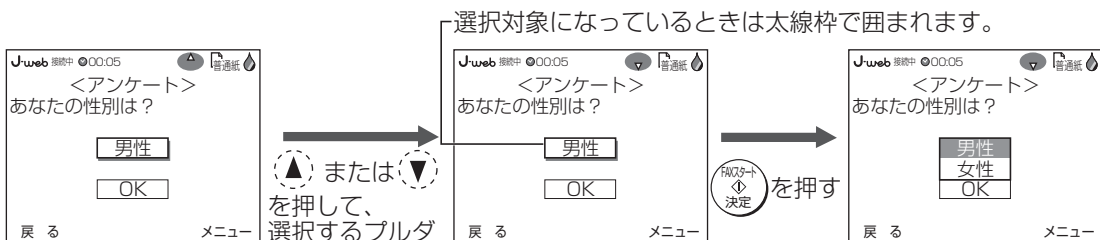
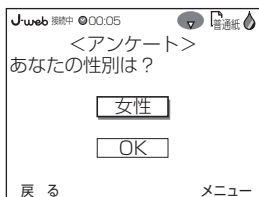
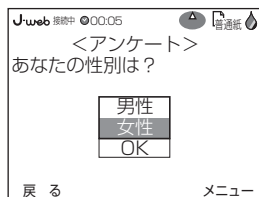
「戻る」ボタンを押す、または「メニュー」ボタンを押し、▲ または ▼ で「前画面に戻る」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押すと、ひとつ前のページを表示します。過去のページの表示中は「進む」ボタンが表示されますので、これを押す、または「メニュー」ボタンを押し、▲ または ▼ で「次画面に進む」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押すと、ひとつ後のページを表示します。

（例）ページをA→B→Cと表示させた場合

● **チェックボックス付き項目を選ぶ**

チェックボックスは、選択肢の中から複数の項目を選択できるときに、項目名の前につけられるマークです。

選択を取り消すには、取り消す項目（☒の項目）に操作対象の選択を移動してFAXスタート/決定ボタンを押します。☒ が□ に戻ります。

● **ラジオボタン付き項目を選ぶ**

ラジオボタンは、選択肢の中から１つだけ選択できるときに、項目名の前につけられるマークです。

● **プルダウンメニューから選ぶ**

プルダウンメニューは、選択肢が見えない状態で表示されるメニューです。
ページ内では影付きで表示され、プルダウンメニューを選ぶと、選択肢が一覧表示されます。

お知らせ

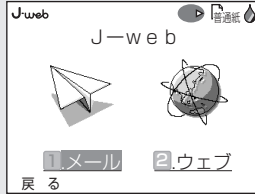
● ボタンの名称はページによって異なる場合があります。

● サービスの拡充により、表示される画面が取扱説明書と一部異なる場合があります。

コンテンツを表示する

コンテンツをご覧になるときは、まず目次にあたる「メインメニュー」を表示させせます。「メインメニュー」から項目を選択していき、目的のコンテンツを表示させせます。

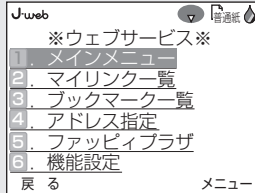
コンテンツを表示する

1 J-web（J）を押す

<IDを複数取得されているときは>

上記の操作のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定を押す

<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>

上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル◀または▶電話帳で「ウェブ」を選び、FAXスタート/決定を押す

● 「ウェブメニュー」が表示されます。

3 ▲または▼で「メインメニュー」を選び、FAXスタート/決定を2回押す

● 「接続確認設定」（4-50ページ）で「確認しない」に設定されているときは、▲または▼で「メインメニュー」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押します。

4 「メインメニュー」から見たいコンテンツを表示させる

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

■ **１つ前の画面に戻るときは（4-28ページ）**

■ **表示したページを記録紙にプリントするには（4-42ページ）**

■ **ウェブサービスを終了するときは**
停止ボタンを押すと、終了確認画面が表示されますので、▲または▼で「回線を切断し待機画面へ戻る」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押してください。
また、メニューボタンを押し、▲または▼で「サービス終了」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押して終了することもできます。

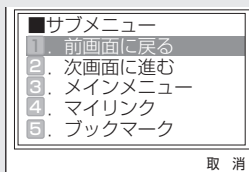
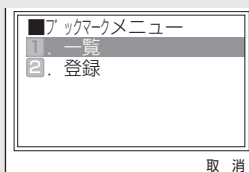
■ **画像データを表示させたくないときは**
画像表示設定（4-50ページ）で、文字のみ表示する設定に変更することができます。

■ **ページを表示したまま回線を切断するときは**
停止ボタンを押すと、終了確認画面が表示されますので、▲または▼で「回線を切断し引き続きWebを見る」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押してください。回線を切断後もそのページを見ることができます。
また、メニューボタンを押し、▲または▼で「オンライン通信終了」を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押しても、同じ動作になります。

お知らせ

- “J-web” センターとの接続を開始したあと（「ウェブ接続中お待ちください」を表示）、回線の状態によっては、まれに接続できない場合があります（「通信エラー」が表示されます）。
- 回線の状態や閲覧するコンテンツによっては、表示されるまでしばらく時間がかかることがあります。
- 回線の状態によっては、まれに“J-web”センターとの接続が切断されることがあります。

  また、“J-web”センターに接続しているときにキャッチホンやキャッチホン・ディスプレイの割り込み音が入ると、通信が不安定になり切断されることがあります。（「切断されました。」と画面表示され、「接続中」の表示が消灯します。）このときは、もう一度接続の操作をやり直してください。
- “J-web”対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。
- ページ内の画像が表示できないときは、画像の位置に や を表示します。
- ページを表示したまま回線を切断したあと、約10分間操作をしなかったときは、自動的に待機画面に戻ります。

ホームページやコンテンツを登録して素早く表示する

ホームページやコンテンツのアドレス（URL）を、短いタイトルをつけて登録しておくことができます。（ブックマーク）
よく見るページを登録しておくと、ブックマークを選択するだけで簡単にそのページにアクセスして表示することができます。
工場出荷時は、「J-webメインメニュー」と「ファッピィプラザ」が登録されています。
（IDを複数取得されているときは、IDごとにこれらが登録されています。）

■ **ブックマーク一覧画面を表示させるときは**
ブックマークボタンを押すか、上記の手順 3 で「一覧」を選んでください。
また、「ウェブメニュー」から「ブックマーク一覧」を選んで表示させることもできます。

■ **登録されているブックマークを消去するときは**
① ブックマーク一覧画面を表示させる
② ▲ または ▼ で削除したいブックマークを選ぶ
③ 編集/消去ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で「消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲ または ▼ で「消去する」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
ブックマークが削除されます。
※ 登録されているブックマークを一度にすべて消去したいときは、④の手順で「全消去」を選び、⑤の手順で「全消去する」を選んでください。

■ **「ブックマーク登録件数を超えています。一覧から不要なブックマークを消去してください。」と表示されたときは**
すでに10件登録されています。新しく登録するときは不要なブックマークを削除してください。

■ **ブックマークとマイリンク（4-39〜4-41ページ）の違い**
ブックマークからページを表示するときは、“J-web”センターを介して最新の内容を受信し、表示します。マイリンクからページを表示するときは、通信は行われずに保存時の内容がそのまま表示されます。内容の更新が多いページは、ブックマークに登録すると常に最新の状態を表示できます。

お知らせ

- ブックマークは最大10件まで登録することができます。IDを複数取得されているときは、IDごとに10件ずつ登録できます。
- ブックマークのタイトルは、全角10文字（半角20文字）まで登録できます。10文字を超えるタイトルの場合、11文字目からは登録されません。
- 登録したブックマークは停電があっても保存されています。

ブックマークからホームページを表示する

1 ブックマーク を押す

(例)

途中でやめるとき

取消ボタンを押す

- ブックマーク一覧画面が表示されます。
- 「ウェブメニュー」(4-30ページ)から「ブックマーク一覧」を選んで表示させることもできます。

<IDを複数取得されているときは>

上記の操作のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定を押す

<パスワードを設定されているときは(4-83ページ)>

上記の操作のあと(IDを複数取得されているときはID選択後)、4ケタのパスワードを入力する

- 取得されているIDが1個、かつブックマークの登録が1個のときは、手順1のあと、登録されているページへ接続されます。

2 ▲または▼で表示したいブックマークを選び、FAXスタート/決定を押す

3 ▲または▼で「接続する」を選び、FAXスタート/決定を押す

- "J-web"センターに接続して、ブックマーク登録されているページが表示されます。
- 「接続確認設定」(4-50ページ)で、「確認しない」に設定されたときは、手順2の後にページが表示されます。

■ ホームページ表示中にブックマークから別のホームページを表示するには(「サブメニュー」から表示するには)

① ホームページを表示中にメニューボタンを押す

② ▲または▼で「ブックマーク」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲または▼で「一覧」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

ブックマーク一覧画面が表示されます。

④ ▲または▼で表示したいブックマークを選んで、FAXスタート/決定ボタンを押す

ブックマーク登録されているホームページが表示されます。

お知らせ

- 取扱説明書で表示しているブックマーク一覧の画面は一例です。実際に表示される内容とは異なります。

ブックマークのタイトルを編集する

1 ブックマーク **を押す**

（例）

■ブックマーク一覧
コンサート情報
スポーツニュース
芸能ニュース
気象情報
△△情報
編集/消去　取 消

<IDを複数取得されているときは>

上記の操作のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート 決定 を押す

<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>

上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 ▲ **または** ▼ **で編集したいブックマークを選ぶ**

3 編集/消去 **を押す**

■ブックマークサブメニュー
1．タイトル編集
2．消去
3．全消去
4．一覧へ戻る
取 消

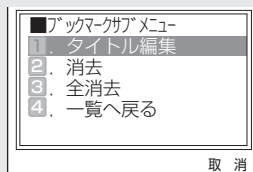
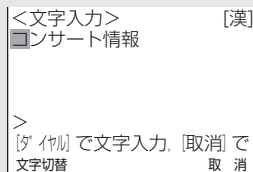
4 ▲ **または** ▼ **で「タイトル編集」を選ぶ**

5 FAXスタート 決定 **を押す**

<文字入力>　[漢]
コンサート情報
>
[ダイヤル] で文字入力, [取消] で
文字切替　取 消

途中でやめるとき

取消ボタンを押す

- ブックマーク一覧画面が表示されます。
- 「ウェブメニュー」（4-30ページ）から「ブックマーク一覧」を選んで表示させることもできます。
- 取得されているIDが1個、かつブックマークの登録が1個のときは、「ウェブメニュー」（4-30ページ）から「ブックマーク一覧」を選んで操作してください。（左の手順どおりに操作すると、手順1のあと、登録されているページへ接続されます。）
- タイトル編集画面が表示されます。

次ページへ→

お知らせ

- 取扱説明書で表示しているブックマーク一覧の画面は一例です。実際に表示される内容とは異なります。

→つづき

6 タイトルを編集する（最大全角10文字、半角20文字）（1-39～1-43ページ）

<文字入力> [漢]
ライブ情報

>
[ダイヤル] で文字入力，[取消] で
文字切替 取消

7 決定 を押す

●ブックマーク一覧画面に戻ります。

お知らせ

● ブックマークやマイリンクのタイトルには、絵文字が使用できます。文字切替ボタンで入力モードを切り替えていくと、［区点］の次に表示されます。
● ブックマークのタイトルを編集しても登録されている順序は変更されません。

ページを再読込みする

表示中のページの内容を受信し直します。画像が正常に表示できなかったときや、ページの内容を最新のものに更新するときなどに行います。

ページを再読込みする

途中でやめるとき
取消ボタンを押す

1 再読込みしたいページが表示された状態で メニュー を押す

2 ▲ または ▼ で「再読込み」を選ぶ

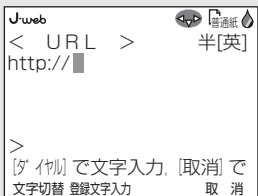
3 FAXスタート/決定 を押す

●再読込みした情報で、表示中のページが再表示されます。

■ **ウェブサービスを終了させるときは（4-30ページ）**

■ **回線を切断して表示しているページの内容を見たいときは（4-30ページ）**

お知らせ

- “J-web”対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。
- フレーム（画面分割機能）、Java、JavaScriptなどを含んだページは正しく表示できない場合があります。
- 情報量の多いページは「ページサイズオーバーで表示できません」と表示され、表示可能なサイズ分の情報のみ表示されます。
- GIF、PNG、JPEG形式以外の画像は表示されません。

URLを入力してページを表示する

ページには「URL」と呼ぶアドレスが付いています。これを入力して、個人、団体、企業などが開設しているさまざまなページを表示できます。

URLを入力してページを表示する

「ウェブメニュー」（4-30ページ）から表示するときの操作です。

1 ▲または▼で「アドレス指定」を選び、FAXスタート/決定を押す

2 URL（アドレス）を入力し（1-39～1-43ページ）、FAXスタート/決定を押す

3 ▲または▼で「接続」を選び、FAXスタート/決定を押す

4 ▲または▼で「接続する」を選び、FAXスタート/決定を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

●2回目以降にアドレス指定するときは、手順1のあとに前に入れたアドレスが表示されます。新しくアドレスを入れるときは、▲または▼で「新規」を選んでFAXスタート/決定ボタンを押し、手順2から続けて操作します。

●定型句が入力できます。
（.co.jp、.ne.jp、.ac.jp、.com、@dem.odn.ne.jp、@pipopa.ne.jp、www.）
入力するときは、登録文字入力ボタンを押してから、▲または▼で定型句を選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。

●回線が接続され、ページが表示されます。
●「接続確認設定」（4-50ページ）で、「確認しない」に設定されたときは、手順4の後にページが表示されます。

■ **URL（アドレス）に使用できる文字と文字数は**
URLに使用できる文字は、半角英字、半角数字です。文字数は最大1024文字までです。

■ **ウェブサービスを終了させるときは（4-30ページ）**

■ **回線を切断して表示しているページの内容を見たいときは（4-30ページ）**

お知らせ

- 指定できるURLは１回に１つです。
- URL入力したあと回線接続中に操作を中止するときは、「ウェブ接続中お待ちください」と画面表示されている間に停止ボタンを押してください。
- 手順２では、あらかじめ「http://」が自動的に入力されています。
- 入力するURLの先頭には必ず「http://」または「https://」を付けてください。「http://」または「https://」がないとページに接続できません。
- “J-web”対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。
- フレーム（画面分割機能）、Java、JavaScriptなどを含んだページは正しく表示できない場合があります。
- 情報量の多いページは「ページサイズオーバーで表示できません」と表示され、表示可能なサイズ分の情報のみ表示されます。

表示中のページを登録する

表示中のページを「マイリンク」として登録することができます。登録したマイリンクはいつでも表示できますので、たとえば、料理のレシピや乗換案内など、一度表示した画面をあとから確認したいときに便利です。

■ マイリンク一覧画面を表示させるときは

上記の手順3で「一覧」を選んでください。
また、「ウェブメニュー」から「マイリンク一覧」を選んで表示させることもできます。

お知らせ

- マイリンクは10件まで登録できます。（IDを複数登録されているときは、IDごとに10件ずつ登録できます。）ただしページの情報量によっては登録できる件数が少なくなったり、登録できないことがあります。
- マイリンクに登録しているページにリンクがあるときは、リンク先を選択すると、“J-web”センターに接続され、リンク先のページが表示されます。
- 画像表示設定（4-50ページ）を「文字のみ表示する」に設定しているときは、マイリンクに画像は登録されません。（その後、画像表示設定を「画像も表示する」にしてからマイリンクを表示させても、画像は表示されません。）
- マイリンク内からも、PHONE TO・MAIL TO・FAX TO・WEB TO機能が使えます。（4-43〜4-46ページ）

■ 保存されているマイリンクを消去するときは

① マイリンク一覧画面を表示させる
② ▲ または ▼ で削除したいマイリンクを選ぶ
③ 編集/消去ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で「消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲ または ▼ で「消去する」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
マイリンクが削除されます。

※ 登録されているマイリンクを一度にすべて消去したいときは、④の手順で「全消去」を選び、⑤の手順で「全消去する」を選んでください。

マイリンクのタイトルを編集する

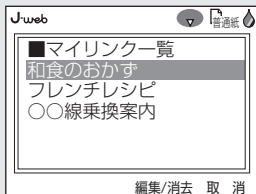
「ウェブメニュー」（4-30ページ）から編集するときの操作です。

途中でやめるとき

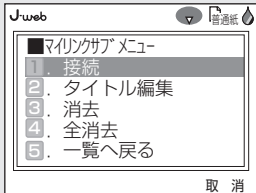
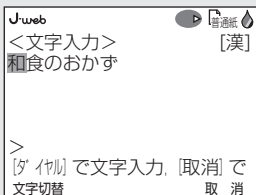
取消ボタンを押す

1 または で「マイリンク一覧」を選び、FAXスタート決定を押す

2 または で編集したいマイリンクを選ぶ

（例）

●マイリンク一覧画面が表示されます。（左の画面の内容は一例です。お客様が登録された内容により変わります。）

3 編集/消去を押す

4 または で「タイトル編集」を選び、FAXスタート決定を押す

●タイトル編集画面が表示されます。

5 タイトルを編集し、（1-39～1-43ページ）FAXスタート決定を押す

●マイリンク一覧画面にもどります。

お知らせ

- ブックマークやマイリンクのタイトルには、絵文字が使用できます。文字切替ボタンで入力モードを切り替えて行くと、［区点］の次に表示されます。
- マイリンクのタイトルは最大全角10文字（半角20文字）まで登録できます。
- マイリンクのタイトルを編集しても登録されている順序は変更されません。

表示したページを記録紙にプリントする

表示中のページ内容を記録紙にプリントすることができます。（ページプリント）

ページプリントする

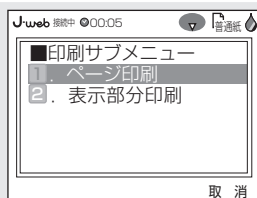
あらかじめA4サイズの記録紙をセットしておきます。

途中でやめるとき
取消ボタンを押す

1 プリントしたいページを表示する

2 メニューを押し、▲または▼で「印刷」を選ぶ

3 FAXスタート/決定を押す

4 ▲または▼で「ページ印刷」「表示部分印刷」のどちらかを選ぶ

- 「ページ印刷」は、ページ全体を印刷します。（▲▼◀▶で移動できる範囲全体）ただし、ページ幅が大きいときは、ページの右端がカットされることがあります。また、ページ幅によって印刷倍率が変わります。コピー/印刷ボタンを押しても、この方法でプリントします。
- 「表示部分印刷」は、ディスプレイに表示されている部分のみをプリントします。

5 FAXスタート/決定を押す

- プリントを開始します。

お知らせ

- A4サイズの記録紙の幅の中央にプリントされます。
- はがきサイズの記録紙にはプリントできません。
- カラーインクカートリッジをセットしているときはカラーで、黒インクカートリッジをセットしているときはモノクロでプリントされます。

PHONE TO・MAIL TO・FAX TO・WEB TO機能を使う

◆ PHONE TO：
メールやコンテンツ、マイリンク内にある電話番号に、簡単に電話をかけることができます。
◆ MAIL TO：
メールアドレスにメールを送る（MAIL TO機能）ことができます。
◆ FAX TO：
FAX番号に発信してファクスを送受信することができます。
◆ WEB TO：
URL（アドレス）に接続しページを表示することができます。

PHONE TO機能を使う

（例）コンテンツ内の電話番号に電話をかけます。

途中でやめるとき
取消ボタンを押す

1 コンテンツを表示する（4-30ページ）

2 ▲または▼で画面内の電話番号を選ぶ

3 FAXスタート/決定 を押す

●確認画面が表示されます。

4 ▲または▼で「電話する」を選ぶ

●画面内の電話番号を電話帳の第1番号に登録することができます。
①▲または▼で「電話帳登録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
②「名前」「読み」を入れる（2-11ページ）
③表示される電話番号を確認し、FAXスタート/決定ボタンを押す
（電話帳に登録され、元の画面に戻ります。）

5 FAXスタート/決定 を押す

●自動的に電話番号にダイヤルします。

6 相手の方が出たらお話しする

●自動的にスピーカーホン通話になります。受話器を取り上げてお話しすることもできます。

7 通話が終わったら電話を切る

お知らせ

● 手順4では、表示される電話番号をよくお確かめください。
● コンテンツやマイリンク内からPHONE TO機能の操作を行う場合、画面内の電話番号の表示が異なる場合があります。
● 発信後の通話には通話料金がかかります。

MAIL TO機能を使う

（例）コンテンツ内のメールアドレスにメールを送信します。

途中でやめるとき
取消ボタンを押す

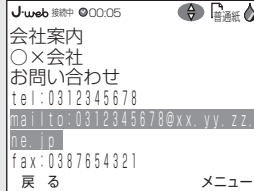
1 コンテンツを表示する（4-30ページ）

2 ▲ または ▼ で画面内のメールアドレスを選ぶ

3 FAXスタート/決定 を押す

●確認画面が表示されます。

4 ▲ または ▼ で「メールする」を選ぶ

●画面内のメールアドレスを電話帳に登録することができます。
①▲または▼で「宛先リストへ登録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
②「名前」「読み」を入れる（2-11ページ）
③表示されるメールアドレスを確認し、FAXスタート/決定ボタンを押す（電話帳に登録され、元の画面に戻ります。）

●メール作成画面が表示されます。

5 FAXスタート/決定 を押す

6 メールを作成し送信する（4-53～4-54ページ）

■ **「送信箱いっぱいです」と表示されたときは**
すでに送信箱に30件保存されています。不要な送信箱のメールを消去してから作成してください。（4-60ページ）

■ **「子機優先指定されています」と表示されたときは**
子機優先指定が設定されています。子機優先指定を解除してから作成してください。（4-81ページ）

お知らせ

● コンテンツやマイリンク内からMAIL TO機能の操作を行う場合、画面内のメールアドレスの表示が異なる場合があります。
● 手順6でメール作成画面が表示されたときには、自動的に回線が切断され、メールアドレスが入力された状態になっています。
● 手順6では、メールアドレス（宛先）を確認してから送信してください。
● 指定できるメールアドレスは50文字までです。51文字以上のアドレスは51文字目以降が消されるので、51文字以上のアドレスに送信することはできません。

FAX TO機能を使う

（例）コンテンツ内のファクス番号に接続しファクスを受信します。

途中でやめるとき

取消ボタンを押す

1 コンテンツを表示する（4-30ページ）

2 または で画面内のファクス番号が設定されている項目を選ぶ

3 を押す

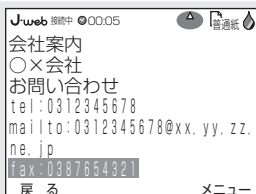
●確認画面が表示されます。

4 または で「電話する」を選ぶ

●画面内のファクス番号を電話帳の第1番号に登録することができます。

①または で「電話帳登録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

②「名前」「読み」を入れる（2-11ページ）

③表示される電話番号を確認し、FAXスタート/決定ボタンを押す（電話帳に登録され、元の画面に戻ります。）

5 （ファクス送信時は原稿をセットして）を押す

●ファクス番号へ発信します。

6 相手先につながったことを確かめる

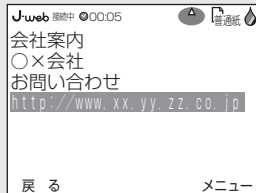
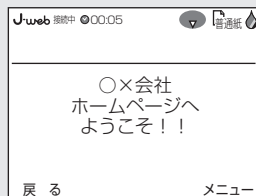
7 を押す

●ファクスを送受信します。

お知らせ

- 手順4では、表示される電話番号をよくお確かめください。
- コンテンツやマイリンク内からFAX TO機能の操作を行う場合、画面内のファクス番号の表示が異なる場合があります。
- ファクス受信時は原稿をセットしていない状態で操作してください。
- ファクスの送受信が終わると手順2で表示していたページが表示されます。
- 発信後のファクス送受信には通信料金がかかります。

WEB TO機能を使う

（例）コンテンツ内のURL（アドレス）に接続しページを表示します。

■ **1つ前の画面に戻りたいときは（4-28ページ）**

■ **ウェブサービスを終了させるときは（4-30ページ）**

■ **ページを表示したまま回線を切断するときは（4-30ページ）**

■ **表示したページを記録紙にプリントするには（4-42ページ）**

お知らせ

- コンテンツやマイリンク内からWEB TO機能の操作を行う場合、画面内のURL（アドレス）の表示が異なる場合があります。
- "J-web"対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。

着信メロディーを取り込む

コンテンツ等から、最新の曲やお好みの曲を本体に取り込み、着信音として利用することができます。これを着信メロディーのダウンロードといいます。3曲までダウンロードできます。

コンテンツ等から着信メロディーを取り込む

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

1 着信メロディーが掲載されているコンテンツを表示する（4-30ページ）

2 着信メロディーをダウンロードする
（例：▲または▼でダウンロードしたい曲のメロディーアイコンを選び、FAXスタート/決定を押す）

●着信メロディーのダウンロード方法は各コンテンツで異なります。
●このとき、曲名やメロディーアイコンを選ぶと、メロディーが自動的に再生されることがあります。

3 ▲または▼で「登録する」を選ぶ

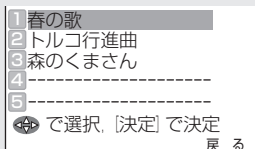
●「再生する」を選んでFAXスタート/決定ボタンを押すと、メロディーを聞くことができます。

4 FAXスタート/決定を押す

1 春の歌
2 トルコ行進曲
3 森のくまさん
4 --------------------
5 --------------------
で選択，[決定] で決定
戻る

5 ▲または▼で保存する場所を選ぶ

●表示された番号に保存することができます。
着信メロディーが保存されている番号には、タイトルが表示されています。

6 FAXスタート/決定を押す

●保存されている着信メロディーを選んだときは、確認画面が表示され、上書きすることができます。

7 「親機の呼出音の種類を変える」（1-30〜1-31ページ）の操作をする

お知らせ

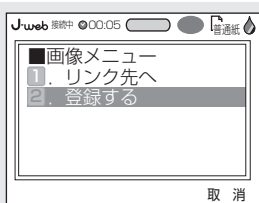
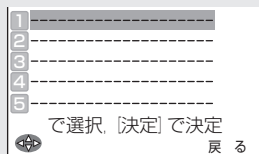
● 著作権保護の目的で保存できないメロディーがあります。
● “J-web”対応のページ以外は正しく表示されない場合があります。
● 手順2でメロディーが自動的に再生されるときの音量と、手順3で「再生する」を選んだときの音量は異なります。自動的に再生されるときは親機のスピーカー音量（1-28ページ）、「再生する」を選んだときは親機の呼出音量（1-28ページ）になります。

待機画面に表示する画像を取り込む

親機の待機画面・電話がかかってきたときの画面・メールが届いたときの画面に表示させる画像やアニメーションを、ウェブサービスを利用して取り込むことができます。ページから直接取り込むほか、保存されているマイリンク（4-39～4-41ページ）から取り込むこともできます。

画像を取り込む

途中でやめるとき
取消ボタンを押す

1 画像が掲載されているホームページやマイリンク（4-39～4-41ページ）を表示する

2 取り込みたい画像を ▲ ▼ 再ダイヤル ◀ ▶ 電話帳 で選択し、FAXスタート/決定 を押す

●画像を選択すると、画像の周りに選択されたことを示す太線枠が表示されます。

3 ▲ または ▼ で「登録する」を選び、FAXスタート/決定 を押す

●すでに画像が登録されている登録先には、タイトルが表示されます。
●「リンク先へ」を選んでFAXスタート/決定ボタンを押すと、画像にリンクされているホームページへ移動します。

4 ▲ または ▼ で登録先を選び、FAXスタート/決定 を押す

●自動的にタイトルが付けられ、画像が登録されます。
●すでに登録されている登録先を選んだときは、確認画面が表示されます。上書きするときはFAXスタート/決定ボタンを押します。内容を確認するときは、▲または▼で「内容を確認」を選んでFAXスタート/決定ボタンを押し、確認後、戻るボタンを押します。
●“J-web”機能終了後、「親機の画面デザインを変える」(3-32ページ)の操作をします。

■ アニメーションを取り込むときは

「E-アニメータ」※で作成されたアニメーションを取り込むことができます。
「ファッピィプラザ」（4-27、4-89ページ）の「ぎゃらも！」の中の「あにめぎゃらも！」から取り込めます。
※E-アニメータは、シャープ独自の軽量でコンパクトなアニメーション技術です。

お知らせ

● 著作権保護の目的で保存できない画像やアニメーションがあります。このときは、「登録する」を選ぶと「登録できません」と表示されます。
● アニメーションを保存しても、静止画のみの保存になることがあります。
またデータが壊れているなどして、本機で再生できないアニメーションは、保存後に表示させると、「このデータは再生できません」と表示されます。
● 音楽付きのアニメーションを取り込んだ場合、内容を確認する画面では音楽が鳴りますが、親機の待機画面などに表示したときは鳴りません。また、親機の呼出音にすることもできません。
● 選択した画像が1画面を超える場合は、画像の中央を登録するか、左上を登録するかの選択画面が表示されます。どちらかを選ぶと、表示不可能な部分が削除されます。
● 手順4で上書き保存したとき、保存が終わるまでの間に着信があったり、停電になったり、受話器を上げるなどの操作をしたときは、上書きされず、前の保存データも消えてしまうことがあります。

エラー表示について（ウェブサービス）

表　示	原　因
「マイリンク登録件数を超えています。一覧から不要なマイリンクを削除して下さい。」	すでにマイリンクに10件登録されています。不要なマイリンクを消去してください。（4-40ページ）
「既にマイリンクに登録されています。」	登録しようとしたページが、すでにマイリンクに登録されています。
「マイリンクに登録されていません。」	マイリンクに登録されているページがありません。
「このページは登録できません。」	マイリンクに登録できないページです。（ブックマークには登録できます。）
「ブックマーク登録件数を超えています。一覧から不要なブックマークを削除して下さい。」	すでにブックマークに10件登録されています。不要なブックマークを消去してください。（4-32ページ）
「既にブックマークに登録されています。」	登録しようとしたページが、すでにブックマークに登録されています。
「ブックマークが登録されていません。」	ブックマークに登録されているページがありません。
「本機で再生できないメロディーです。」	再生しようとしたメロディーが、本機で再生できない形式です。
「403 リクエストエラー」	このサービスでは表示できないページです。取消ボタンを押して前の画面にお戻りください。
「404 ファイルが見つかりません」	指定したページが見つかりません。アドレスをご確認いただくか、コンテンツプロバイダにお問い合わせください。
「センター応答なし（WE001）」	取消ボタンを押したあと、もう一度操作をやり直してください。
「通信エラー（WE002）」	取消ボタンを押したあと、もう一度操作をやり直してください。
「回線が切断されました（WE005）」	電話回線が抜けていないか確認してから、もう一度操作をやり直してください。
「701 表示できません」	この製品では表示できないページです。取消ボタンを押して前の画面にお戻りください。
「702 ページサイズオーバーで表示できません」	この製品では表示できないページです。取消ボタンを押して前の画面にお戻りください。
「950 通信エラー」	指定したページが見つかりません。アドレスをご確認いただくか、コンテンツプロバイダにお問い合わせください。
「その他エラー」	通信エラーです。日本テレコムにお問い合わせください。

ウェブサービスをもっと便利に使う

ウェブサービスをもっと便利に使うための設定ができます。
複数IDを取得されているときは、IDごとに設定できます。

工場出荷時は［網掛け］に設定されています。

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

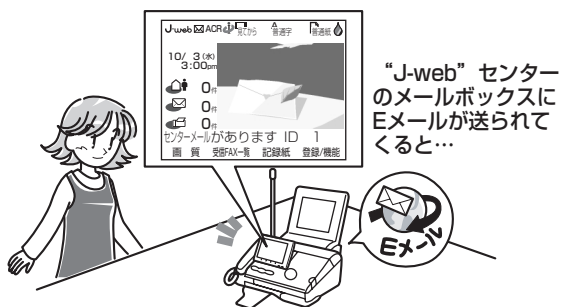
設定項目	登録の操作手順
切り忘れ防止（3分／5分／10分／20分／30分）操作しない状態が続いたとき、自動的に回線を切断するまでの時間を設定します。	J（複数ID取得時は、続いてID選択。パスワード設定時は、続いてパスワード入力）▶ 再ダイヤル または 電話帳 で「ウェブ」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で「機能設定」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で「切り忘れ防止」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で 設定時間変更 変更しない のどちらかを選ぶ ▶ FAXスタート/決定（「変更しない」を選んだときは、設定を終了します。）▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で 3分 5分 10分 20分 30分 から選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ ▼ 再ダイヤル 電話帳 で「決定」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定
接続確認設定（確認する／確認しない）“J-web”へ接続する前に表示される、確認メッセージの有無を設定します。	J（複数ID取得時は、続いてID選択。パスワード設定時は、続いてパスワード入力）▶ 再ダイヤル または 電話帳 で「ウェブ」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で「機能設定」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で「接続確認設定」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で 確認する 確認しない のどちらかを選ぶ ▶ FAXスタート/決定
画像表示設定（画像も表示する／文字のみ表示する）ページ内の文字、画像とも表示するか、文字のみ表示するかを設定します。	J（複数ID取得時は、続いてID選択。パスワード設定時は、続いてパスワード入力）▶ 再ダイヤル または 電話帳 で「ウェブ」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で「機能設定」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で「画像表示設定」を選ぶ ▶ FAXスタート/決定 ▶ ▲ または ▼ で 画像も表示する 文字のみ表示する のどちらかを選ぶ ▶ FAXスタート/決定

※上記の設定は、サブメニュー（ウェブサービス画面上で メニュー を押す。4-27ページ）からも設定できます。
① サブメニューから ▲ または ▼ で「機能設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「切り忘れ防止」「接続確認設定」「画像表示設定」のいずれかを選ぶ
③ FAXスタート/決定ボタンを押す（以降の操作は同様です。）

メールサービスを利用する

メールサービスとは

通常、パソコン等で利用されている**Ｅメールの送受信が本機だけで可能となるサービス**です。
本機のディスプレイ上で作成したメッセージをＥメールが利用可能な全ての端末（パソコン・携帯電話・PHS・Ｅメール対応電話機等）に送信したり、それらの端末からのＥメールを本機のディスプレイに表示させたりすることができます。
また、以下の便利なオプションサービスが用意されています。（詳しくは4-85ページをご覧ください。）

① 着信通知サービス
"J-web"センターのメールボックスにＥメールが届いたことをお知らせします。（本機にメールを受信させるには、受信操作が必要です。）

② オートFAXサービス
"J-web"センターのメールボックスにＥメールが届くと、メール本文（添付ファイル含む）を自動的にFAX文書として受信します。（メールはディスプレイでは受信されません。）

③ 添付ファイルFAXサービス
受信操作をした際に、届いたＥメールに画像・文書等の添付ファイルがあると、添付ファイル（メール本文含む）をFAX文書として受信します。（メール本文はディスプレイでも受信します。）

■ Ｅメールとは
インターネット網を通じて文字メッセージや画像などを交換できる電子的な手紙のことです。

お知らせ

- ①着信通知サービスと③添付ファイルFAXサービスは、組み合わせてのご利用が可能です。
- “J-web”のご利用と同時にお申込みされても、オプションサービスのご利用開始は、若干遅れる場合があります。
- 本機と他の電話機等を並列に設置している場合はオプションサービスが受けられないことがあります。
- 各オプションサービスは、メールアドレスごとのお申込みとなります。
- お客様のメールアドレスに送信されたＥメールは、“J-web”センターのメールボックスに保管されます。受信操作を行うことで、本機にＥメールを受信します。
- 本機での「Ｅメール送信完了」とは、“J-web”センターのメールボックスまでＥメールが届いたことを指します。送信相手もしくは送信相手のメールボックスにＥメールが届いたということではありません。
- 宛先の間違い等で通信相手のメールボックスに届かなかった場合、不達メールまたは画面に表示されるエラーメッセージでお知らせします。
- インターネット経由の場合は、秘密保持が難しいため、重要な文書メールの送信は避けられることをお勧めします。
- 送信者のメール環境によっては、メールを正しく受信できない場合があります。
- 以下のような場合、正しくメールを受信できない場合があります。
  - ・メールボックス容量に空きがない場合（ボックス容量：1MB）
  - ・送信者がリッチテキストメール（HTML形式）を送信した場合
  - ・送信者が添付ファイルを「Base64」以外のエンコード形式で送信した場合
- 着信通知サービスを確実に受けるためには、本機を留守設定にしておいてください。また、着信通知を受け損ねた場合、メールを受信した後に着信通知されることがあります。
- Ｅメール送受信中にキャッチホン、キャッチホンⅡ、キャッチホン・ディスプレイでの着信が入ると、通信エラーとなる可能性があります。
- ご不明な点は、日本テレコム【0088-225-932（無料・受付時間9：00～21：00）】までお問い合わせください。

送信メールを作成／送信する（センター問い合わせ）

下記の手順で送信メールを作成できます。作成したメールは、送信する前にいったん送信箱に保存します。
送信箱には、最大30件の送信メールを保存できます。（親機のメモリーを使っています。）

親機で送信メールを作成する

1 J-web J **を押す**

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定 を押す
<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル ◀ **または** ▶ 電話帳 **で「メール」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「新規作成」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

4 宛先を入力し（最大半角50文字）（1-39～1-43ページ）、FAXスタート/決定 を押す

5 件名（タイトル）を入力し（最大全角15文字、半角30文字）（1-39～1-43ページ）、FAXスタート/決定 を押す

6 本文を入力し（最大全角125文字、半角250文字）（1-39～1-43ページ）、FAXスタート/決定 を押す

新規作成
1 保存
2 定型文挿入
3 再入力
4 添付ファイル送信機能
で選択，［決定］で決定
記録紙　戻る

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

●電話帳の画面から操作することもできます。
① 電話帳ボタンを押して、▲ または ▼ で相手の方を選ぶ
② 詳細表示ボタンを押して、▲ または ▼ でメールアドレスを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
（IDを複数取得されているときや、パスワードを設定されているときは、ID選択・パスワード入力後、手順4に進みます。）

●半[英]、または半[数]で入力します。
●電話帳に登録した宛先を使うときは、▲ または ▼ で選んだあと、FAXスタート／決定ボタンを押します。

●作成したメールを修正するときは、このあと、▲ または ▼ で「再入力」を選び、FAXスタート／決定ボタンを押して手順4からやり直します。
●本文作成中に #♩ を押すと改行することができます。
また ▼ や ▶ を押してカーソルを移動してから文字を入力すると、その間にスペースが入ります。

次ページへ→

→つづき

7 ▲ または ▼ で「保存」を選び、FAXスタート/決定 を押す

保存しました
残り：29 件

●続けて送信メールを作成するときは、このあと、▲ または ▼ で「新規作成」を選び、FAX スタート / 決定ボタンを押して手順4から操作します。

8 停止 を押す

●待機画面に戻ります。

作成したメールを親機で送信する

1 J-web J を押す

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定 を押す

<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

2 再ダイヤル ◀ または ▶ 電話帳 で「メール」を選び、FAXスタート/決定 を押す

3 ▲ または ▼ で「センター問い合わせ」を選び、FAXスタート/決定 を押す

●「メール　発信中」と表示されます。“J-web”のメールボックスへ発信し、送信箱の未送信メールがすべて送信されます。手順3のあと、途中でやめることはできません。

■ **本文中に定型文を入れるときは**
「親機で送信メールを作成する」（4-53ページ）の手順６のとき操作します。
① 入力した本文中の定型文を入れる箇所に ◀ または ▶ でカーソルを移動する
② FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「定型文挿入」を選びFAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で定型文を選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押す
定型文がカーソルの位置に入ります。①～④をくり返して定型文をいくつも挿入することができます。

■ **「子機優先指定されています」と表示されたときは**
子機優先指定が設定されています。子機優先指定を解除してから作成してください。（4-81ページ）

■ **「送信箱いっぱいです」と表示されたときは**
すでに送信箱に30件保存されています。
不要な送信箱のメールを消去してから作成してください。（4-60ページ）

お知らせ
● 長いメールを入力するときは、途中で「保存」をし、「編集」（4-63ページ）の操作で、続きを入力することをおすすめします。
● 送信メールを作成中に電話がかかってきたときや約３分以上何も操作しなかったときは、待機画面に戻ります。このとき、作成中の送信メールは消えてしまいます。
また、受話器を取ったときやスピーカーホンボタンを押したときも消えてしまいます。
● メールを送信（センター問い合わせ）すると、センターに受信メールがあるときは同時に受信されます。

子機で送信メールを作成する

親機が待機画面のとき子機で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 を押す

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 または で「メール」を選んだあと、 を押す

▶受信箱
送信箱
新規作成
◀終了　選択▶

●親機からデータを読み込むため、《データ読込中》と表示します。左の画面を表示するまで少し時間がかかります。

3 または で「新規作成」を選んだあと、 を押す

宛先？ 半［英］
▲▼：検索

4 宛先を入力し（最大半角50文字）（1-39～1-40,1-44～1-46ページ）、機能 を押す

●半[英]、または半[数]で入力します。
●宛先リストに登録した宛先を使うときは、▲または▼で選んだあと、▶を押します。（選んでいるときは宛先を12文字までしか表示しませんが、▶を押すと、すべての文字を表示します。）

5 件名（タイトル）を入力し（最大全角15文字、半角30文字）（1-39～1-40,1-44～1-46ページ）、機能 を押す

6 本文を入力し（最大全角125文字、半角250文字）（1-39～1-40,1-44～1-46ページ）、機能 を押す

▶保存
定型文挿入
再入力
［機能］決定

●本文作成中に、（改行）ボタンを押すと、改行することができます。ディスプレイ表示では改行されませんが（↵マーク表示のみ）、相手の方に送付される文書では改行されています。（［漢］モードで入力中は文字を採用してから（改行）ボタンを押します。）
また、▼や▶を押してカーソルを移動させてから文字を入力すると、その間に半角スペースが入ります。
●作成したメールを修正するときは、このあと「再入力」を選び、機能ボタンを押してから、手順４からやり直します。

7 または で「保存」を選んだあと、機能 を押す

送信箱
保存しました
残り：20

●《保存中》と表示したあと、左のディスプレイが表示されて、送信箱にＥメールが保存されます。
●続けて送信メールを作成するときは、このあと、手順３から操作します。

8 切 を押す

●待機画面に戻ります。

作成したメールを子機で送信する

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能を押す

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 または で「メール」を選んだあと、を押す

▶受信箱
送信箱
新規作成
◀終了　選択▶

●親機からデータを読み込むため、《データ読込中》と表示します。左の画面を表示するまで少し時間がかかります。

3 または で「センター問い合せ」を選んだあと、を押す

4 機能を押す

<<通信中>>
＝✉

●“J-web”のメールボックスへ発信し、送信箱の未送信メールがすべて送信されます。

■ 本文中に定型文を入れるときは

「子機で送信メールを作成する」の手順６のとき操作します。

① 入力した本文中の定型文を入れる箇所に◀または▶でカーソルを移動する
②機能ボタンを押す
③▲または▼で「定型文挿入」を選んだあと、機能ボタンを押す
④▲または▼で定型文を選んだあと、▶を押す

定型文がカーソルの位置に入ります。①〜④をくり返して定型文をいくつも挿入することができます。

■ 「送信箱いっぱいです」と表示されたときは

すでに送信箱に30件保存されています。
不要な送信箱のメールを消去してから作成してください。（4-61ページ）

お知らせ

● 親機を操作中は、子機でメールの作成・送信はできません。
● 送信メールを作成中に電話がかかってきたときや１分以上何もしなかったときは、待機画面に戻ります。このとき、作成中の送信メールは消えてしまいます。
● メールを送信（センター問い合わせ）すると、センターに受信メールがあるときは同時に受信されます。

宛先を登録する

よく使う宛先（メールアドレス）をあらかじめ登録しておくと、送信メールを作成するたびに入力する手間がかかりません。
子機では、宛先を「宛先リスト」に直接登録します（最大20件まで）。宛先リストに登録するには、先に電話帳に登録しておく必要があります。
なお、宛先は親機と子機で別々に保存されます。

親機で宛先を登録する

1 「親機の電話帳に登録する」（2-11〜2-12ページ）の操作で、宛先を電話帳に登録する

●電話帳にすでに登録されている方の場合、次の方法で宛先を入力・編集できます。
①「親機で送信メールを作成する」（4-53ページ）の手順1〜2の操作をする
②▲または▼で「宛先リスト」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③▲または▼で宛先を入力・編集したい相手の方を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④宛先を入力・編集して（1-39〜1-43ページ）、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤停止ボタンを押す（待機画面に戻ります）

宛先を子機の宛先リストに登録／変更する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 （機能）を押す

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 △または▽で「メール」を選んだあと、▷を押す

▶受信箱
送信箱
新規作成
◀終了　選択▶

●親機からデータを読み込むため、《データ読込中》と表示します。左の画面を表示するまで少し時間がかかります。

3 △または▽で「宛先リスト」を選んだあと、▷を押す

池田 悟

◆：検索
◀戻る　選択▶

●電話帳に登録している相手の方を表示します。

4 △または▽で宛先を登録、または変更する相手の方を選んだあと、▷を押す

次ページへ→

→つづき

5 宛先を入力する（最大半角50文字）（1-39～1-40,1-44～1-46ページ）

●半[英]、または半[数]で入力します。
●変更するときは、クリアボタンを押して変更する文字を消してから入力し直してください。

6 (機能) を押す

宛先リスト
登録しました
残り： 10

●残りの登録可能件数を表示して、宛先リストに宛先が登録されます。

■ **子機の宛先リストを変更するときは**

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「宛先リスト」を選んだあと、▶ を押す
（電話帳に登録している相手の方を表示します。）
④ ▲ または ▼ で宛先を変更する相手の方を選んだあと、▶ を押す
⑤ ▲ または ▼ で「変更」を選んだあと、▶ を押す
⑥ 宛先を変更する（最大半角50文字）（1-39～1-40,1-44～1-46ページ）
⑦ 機能ボタンを押す

■ **子機の宛先リストを一件ずつ消去するときは**

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「宛先リスト」を選んだあと、▶ を押す
（電話帳に登録している相手の方を表示します。）
④ ▲ または ▼ で宛先を消去する相手の方を選んだあと、▶ を押す
⑤ ▲ または ▼ で「消去」を選んだあと、▶ を押す
⑥ 機能ボタンを押す
（選んだ宛先を消去します。）
※ 宛先は消去されますが電話帳に登録した相手の方の名前と電話番号は消去されていません。登録した相手の方の名前と電話番号を消去するときは、2-21ページをご覧ください。

■ **親機電話帳に登録した宛先について（2-11～2-12ページ）**

電話帳登録時に入力した宛先は、電話帳以外にも、親機専用の宛先リストに保存されます。下記の操作で宛先リストを呼び出し、宛先だけを変更／消去できます。

[変更するとき]

① J-webボタンを押す（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）
② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「宛先リスト」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で変更したい宛先を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ 宛先を変更する
⑥ FAXスタート/決定ボタンを押す
⑦ 停止ボタンを押す

[消去するとき]

① J-webボタンを押す（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）
② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「宛先リスト」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で消去したい宛先を選び、キャッチ/消去 を押す
⑤ もう一度、キャッチ/消去 を押す
⑥ 停止ボタンを押す

送信箱のメールを確認する

送るために送信箱に保存したメールを確認できます。最大
30件まで保存できます。

親機で送信箱のメールを確認する

1 J-web **を押す**

＜IDを複数取得されているときは＞
上記の操作のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定を押す

＜パスワードを設定されているときは（4-83ページ）＞
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル◄**または**►電話帳**で「メール」を選び、FAXスタート/決定を押す**

3 ▲**または**▼**で「送信箱」を選び、FAXスタート/決定を押す**

●メール送信リストを表示します。

4 ▲**または**▼**でEメールを選んだあと、FAXスタート/決定を押す**

5 内容を確認する

●▲または▼を押して宛先、件名、本文を切り替えて表示します。
●コピー/印刷ボタンを押すと、表示しているメールをプリントできます。

6 確認が終わったら
停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

■ **親機で送信箱のEメールをプリントするときは**

①J-webボタンを押す

（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）

② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「送信箱」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

（メール送信リストを表示します。）

④ ▲ または ▼ でプリントするEメールを選んだあと、コピー/印刷ボタンを押す
（プリントを開始します。選んだEメールをプリントします。）

■ **親機で送信箱のEメールを1件ずつ消去するときは**

①J-webボタンを押す

（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）

② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「送信箱」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

（メール送信リストを表示します。）

④ ▲ または ▼ で消去するEメールを選んだあと、キャッチ/消去 を押す

⑤ もう一度、キャッチ/消去 を押す
（選んだEメールを消去します。）

■ **親機で送信箱のEメールをすべて消去するときは**

①J-webボタンを押す

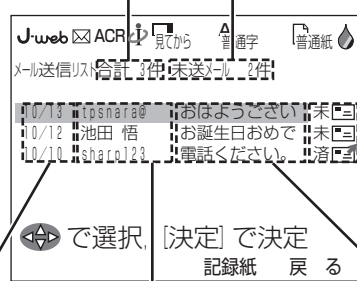
（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）

② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「全消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲ または ▼ で「送信箱」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑤ FAXスタート/決定ボタンを押す。
（送信箱のEメールをすべて消去します。）

■ **メール送信リストの表示について**

■ **本文中に電話番号やメールアドレスなどの指定があるときは（WEB TO・PHONE TO・MAIL TO・FAX TO機能）**

メール本文中に「<u>http</u>:（URL）」「<u>tel</u>:（電話番号）」「<u>mailto</u>:（メールアドレス）」「<u>fax</u>:（ファクス番号）」やメールアドレス（○○○@×××）が含まれているときは、その文字を指定して直接、ホームページの表示・電話・メール・ファクスができます。（下線部は、半角大文字または小文字のどちらでもかまいません。）
▲ または ▼ で文字列を選択し、FAXスタート/決定ボタンを押すと、それぞれの機能に進みます。（4-43〜4-46ページ）

子機で送信箱のメールを確認する

親機が待機画面のとき子機で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 **を押す**

2 ▲ **または** ▼ **で「メール」を選んだあと、** ▶ **を押す**

▶受信箱
送信箱
新規作成
◀終了　選択▶

●親機からデータを読み込むため、《データ読込中》と表示します。左の画面を表示するまで少し時間がかかります。

3 ▲ **または** ▼ **で「送信箱」を選んだあと、** ▶ **を押す**

✉　01/02
abc54321@dem
昨日はありが
11月10日 16:22

●親機からデータを読み込むため、《データ読込中》と表示します。左の画面を表示するまで少し時間がかかります。

4 ▲ **または** ▼ **で Eメールを選んだあと、** ▶ **を押す**

件名
昨日はありが
とう

5 **内容を確認する**

●▲または▼を押して、件名、本文、宛先を切り替えて表示します。（件名がないとき、件名は表示されません。また、本文がないとき、本文は表示されません。）

6 確認が終わったら
切 **を押す**

■ 子機で送信箱のメールを１件ずつ消去するときは

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、
▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「送信箱」を選んだあと、
▶ を押す
（送信メールリストを表示します）
④ ▲ または ▼ で消去するＥメールを選んだあと、▶ を２回押す
⑤ ▲ または ▼ で「消去」を選んだあと、
▶ を押す
⑥ 機能ボタンを押す
（選んだＥメールを消去します。）

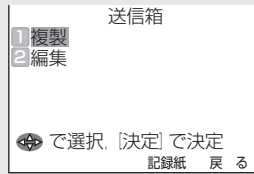
■ 子機で送信箱のメールをすべて消去するときは

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、
▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「全消去」を選んだあと、
▶ を押す
④ ▲ または ▼ で「送信箱」を選んだあと、
▶ を押す
⑤ 機能ボタンを押す
（送信箱のＥメールをすべて消去します。）

送信メールを複製／編集する

作成した送信メールを使って、複製メール（件名と本文をコピーして、違う宛先へ送るメール）を作成したり、送信メールを編集することができます。

親機で送信箱のメールを複製する

1 「親機で送信箱のメールを確認する」（4-59ページ）の手順 1 ～ 5 を操作する

2 （FAXスタート／決定）を押す

3 （上）または（下）で「複製」を選び、（FAXスタート／決定）を押す

4 「親機で送信メールを作成する」（4-53～4-54ページ）の手順 4 ～ 8 を操作する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

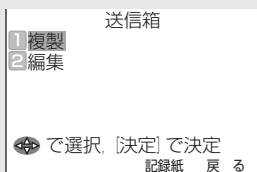
●件名、本文は選んだメールの文字が自動的に入力されています。変更するときは取消ボタンを押して文字を消してから入れ直してください。

■ **「送信箱いっぱいです」と表示されたときは**
すでに送信箱に30件保存されています。
不要な送信箱のメールを消去してから作成してください。（4-60ページ）

親機で送信箱のメールを編集する

1「親機で送信箱のメールを確認する」（4-59ページ）の手順 1 ～ 5 を操作する

2 を押す

送信箱
1 複製
2 編集
で選択，［決定］で決定
記録紙　戻る

3 または で「編集」を選び、を押す

4「親機で送信メールを作成する」（4-53～4-54ページ）の手順 4 ～ 8 を操作する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

●文字を修正するときは（1-39～1-43ページ）
●宛先、件名、本文は選んだ送信メールの文字が自動的に入力されています。
変更するときは取消ボタンを押して文字を消してから入れ直してください。

子機で送信箱のメールを複製する

親機が待機画面のとき子機で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 「子機で送信箱のメールを確認する」（4-61ページ）の手順1～5を操作する

2 機能 を押す

▶複製
編集
消去
◀戻る　選択▶

3 または で「複製」を選んで、を押す

宛先？ 半 [英]
◆：検索

4 「子機で送信メールを作成する」（4-55ページ）の手順4～8を操作する

●件名、本文は選んだメールの文字が自動的に入力されています。変更するときはクリアボタンを押して文字を消してから入れ直してください。

■ **「送信箱いっぱいです」と表示されたときは**
すでに送信箱に30件保存されています。
不要な送信箱のメールを消去してから作成してください。（4-61ページ）

子機で送信箱のメールを編集する

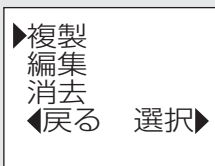
1 「子機で送信箱のEメールを確認する」（4-61ページ）の手順1～5を操作する

途中でやめるとき
切ボタンを押す

2 機能 を押す

▶複製
編集
消去
◀戻る　選択▶

3 または で「編集」を選んで、 を押す

宛先　半 [英]
abc54321@dem
.co.jp

4 「子機で送信メールを作成する」（4-55ページ）の手順4～8を操作する

●文字を修正するときは（1-39～1-40, 1-44～1-46ページ）
●宛先、件名、本文は選んだ送信メールの文字が自動的に入力されています。
変更するときはクリアボタンを押して文字を消してから入れ直してください。

定型文を登録する

よく使う本文の内容を定型文として登録しておくと、かんたんに本文を入力することができます。
親機には、20件登録できます。（あらかじめ、5件登録されています。下表参照）

親機の定型文を新しく登録する

1 J-web（J）を押す

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定を押す
<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル◀または▶電話帳で「メール」を選び、FAXスタート/決定を押す

3 ▲または▼で「定型文」を選び、FAXスタート/決定を押す

定型文
[ダイヤル] で文字入力, で検
文字切替 取 消

4 登録する定型文を入力する（最大全角25文字、半角50文字）（1-39〜1-43ページ）

●最初に［漢］入力モード以外の文字で入力するときは、FAXスタート/決定ボタンを押したあと、文字切替ボタンを押して、入力モードを切り替えてください。
●（#）を押しても改行はできません。

5 FAXスタート/決定を押す

●定型文が登録されます。
●続けて登録するときは手順4〜5をくり返し行ってください。

6 停止を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

お知らせ

● 親機には、あらかじめ5件定型文が登録されています。20件登録したいときは、この定型文を消してください。

定型文番号	定型文
00	了解しました。
01	自宅に電話してください。
02	今日は何時ごろ帰ってきますか？
03	昨日はどうもありがとうございました。
04	ごめんなさい。待ち合わせに30分ほど遅れます。

親機の定型文を編集する

1 J-web J **を押す**

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定 を押す
<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル ◄ **または** ► 電話帳 **で「メール」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「定型文」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

定型文
[ダイヤル] で文字入力, で検
文字切替　取 消

4 ▲ **または** ▼ **で編集する定型文を選んだあと、FAXスタート/決定 を押す**

<定型文編集>　[漢]
了解しました。
>
[ダイヤル] で文字入力, [取消] で
文字切替　取 消

5 **定型文を編集する（最大全角25文字、半角50文字）（1-39～1-43ページ）**

●取消ボタンを押して編集する文字を消してから入力し直してください。
● # を押しても改行はできません。

6 FAXスタート/決定 **を押す**

●定型文の編集が終了します。

7 停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

■ 親機の定型文を消去するときは

①J-webボタンを押す
（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）
② ◄ または ► で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「定型文」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で消去する定型文を選んだあと、キャッチ/消去 を押す
⑤ もう一度、キャッチ/消去 を押す
（選んだ定型文を消去します。）
⑥ 停止ボタンを押す

子機には、5件登録できます。あらかじめ5件全てに登録されています。新しく登録するときは消去してから操作してください。
（4-69ページ「■ 子機の定型文を消去するときは」参照）

定型文を登録する

スーパーACR2 / J-web / ナンバー・ディスプレイ　サービス編

子機の定型文を編集する

親機が待機画面のとき子機で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 を押す

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 上 または 下 で「メール」を選んだあと、▷ を押す

▶受信箱
送信箱
新規作成
◀終了　選択▶

3 上 または 下 で「定型文」を選んだあと、▷ を押す

定型？　[漢]
◆：検索

4 上 または 下 で編集する定型文を選んだあと、▷ を 2 回押す

定型　[漢]
自宅に電話してください。

5 定型文を編集する（最大全角25文字、半角50文字）（1-39～1-40，1-44～1-46ページ）

●クリアボタンを押して編集する文字を消してから入力し直してください。
●（改行）ボタンを押しても改行はできません。

6 機能 を押す

●定型文の編集が終了します。

■ 子機の定型文を消去するときは

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「定型文」を選んだあと、▶ を押す
④ ▲ または ▼ で消去する定型文を選んだあと、▶ を押す
⑤ ▲ または ▼ で「消去」を選んだあと、▶ を押す
⑥ 機能ボタンを押す
（選んだ定型文を消去します。）

お知らせ

●子機には、あらかじめ 5 件定型文が登録されています。新しく登録したいときは、この定型文を消してください。

定型文番号	定型文
00	了解しました。
01	自宅に電話してください。
02	今日は何時ごろ帰ってきますか？
03	昨日はどうもありがとうございました。
04	ごめんなさい。待ち合わせに30分ほど遅れます。

メールを受信する（センター問い合わせ）

下記の操作で、“J-web”のメールボックスに保管されている未受信メールを受信箱に受信することができます。

親機でセンター問い合わせをする

1 J-web（J）を押す

<IDを複数取得されているときは>

上記の操作のあと、▲または▼で使用するIDを選び、（FAXスタート/決定）を押す

<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>

上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル◀または▶電話帳で「メール」を選び、（FAXスタート/決定）を押す

3 ▲または▼で「センター問い合わせ」を選び、（FAXスタート/決定）を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

●Eメールが“J-web”センターのメールボックスに保存されていないか問い合わせを開始します。途中でやめることはできません。
●受信メールがあるときは、「新着メール受信しました」と表示され、メール受信リスト画面になります。受信メールがないときは、「新着メールはありません」と表示され、待機画面に戻ります。

■ **親機でメールを受信したときの表示例**

お知らせ

- 「未読メールがあります　ID（数字）」や「センターメールがあります　ID（数字）」といった表示は、そのIDに対して未読メールや受信していないメールがあることを示しています。
- 待機画面に表示される受信メールの件数は、IDごとに受信した件数の合計です。
- センターに問い合わせをすると（未受信メールがない場合でも）利用料がかかります。センター問い合わせの利用料は、“J-web”利用料に含まれます。
- 受信箱が30件いっぱいのときはセンター問い合わせができません。不要な受信メールを消去してからセンター問い合わせを行ってください。（4-73ページ）
- この操作を行わなくても、設定した時間ごとに自動的に「センター問い合わせ」を行うことができます。（自動問い合わせ 4-82ページ）
- センター問い合わせをすると、受信と同時に未送信メールも送信されます。
- 「子機優先指定されています」と表示されたときは、子機優先指定を解除してください。（4-81ページ）

子機でセンター問い合わせをする

親機が待機画面のとき子機で操作します。

1 （機能）**を押す**

> ▶用件再生
> 優先呼出
> 着信音色
> ◀終了　選択▶

2 （▲）**または**（▼）**で「メール」を選んだあと、**（▶）**を押す**

> ▶受信箱
> 送信箱
> 新規作成
> ◀終了　選択▶

3 （▲）**または**（▼）**で「センター問い合せ」を選んだあと、**（▶）**を押す**

> 開始する？
> ［機能］決定

4 （機能）**を押す**

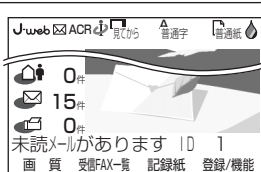
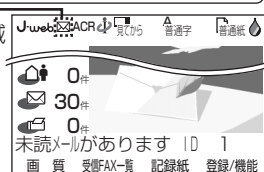
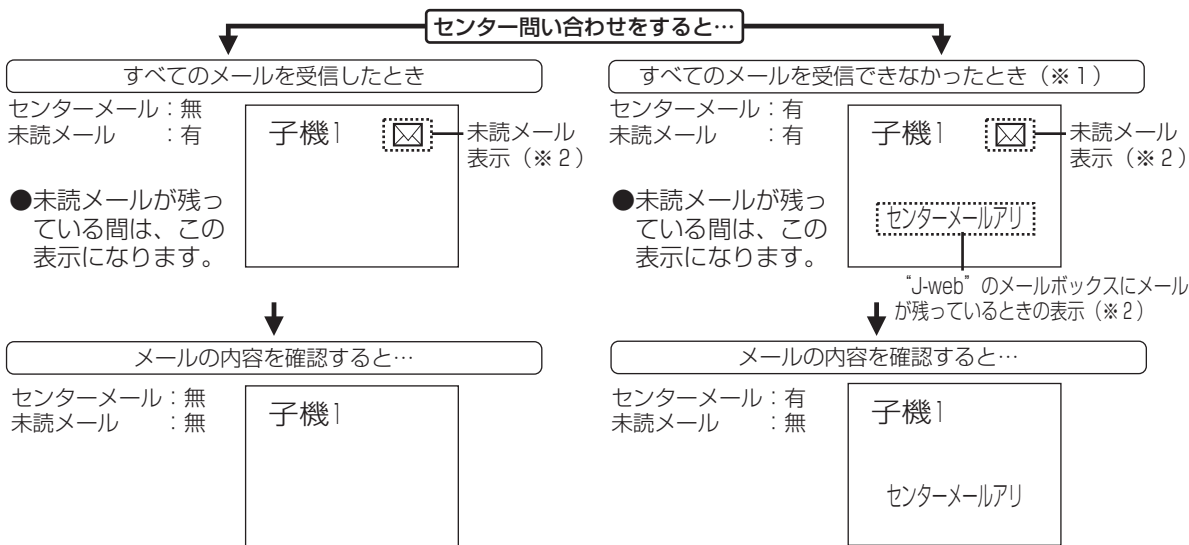
> <<通信中>>
> ＝✉

5 問い合わせ結果がディスプレイに表示される

途中でやめるとき
切ボタンを押す

●手順4の操作が終わると、切ボタンを押して途中でやめることはできません。（親機がセンターと通信しています。）
●Eメールが"J-web"センターのメールボックスに保存されていないか問い合わせを開始します。
●受信メールがないときは待機画面に戻ります。

■ **子機でメールを受信したときの表示例**

センター問い合わせをすると…

すべてのメールを受信したとき	すべてのメールを受信できなかったとき（※1）
センターメール：無 未読メール　：有	センターメール：有 未読メール　：有
画面：子機1　✉（未読メール表示（※2））	画面：子機1　✉（未読メール表示（※2）） センターメールアリ（"J-web"のメールボックスにメールが残っているときの表示（※2））
●未読メールが残っている間は、この表示になります。	●未読メールが残っている間は、この表示になります。
↓ メールの内容を確認すると…	↓ メールの内容を確認すると…
センターメール：無 未読メール　：無	センターメール：有 未読メール　：無
画面：子機1	画面：子機1 センターメールアリ

（※1）メールを受信できる件数は最大30件です。受信件数がいっぱいのときは、不要なメールを消去（4-74ページ）してから、もう一度センター問い合わせを行ってください。
（※2）"✉"や"センターメールアリ"が表示されるのは、子機優先指定時のみです。（4-81ページ）

受信したメールを確認する

「センター問い合わせ」（4-70～4-71ページ）をして受信したメールは受信箱に保存されます。
受信箱には最大30件まで保存できます。（受信箱は親機のメモリーを使っています。）

親機で受信箱を確認する

1 **を押す**

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定 を押す

<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル ◀ **または** ▶ 電話帳 **で「メール」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「受信箱」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

- メール受信リストを表示します。

4 ▲ **または** ▼ **で確認するＥメールを選んだあと、** FAXスタート/決定 **を押す**

- ▲ または ▼ を押して、送信者、件名、本文を切り替えて表示します。長い本文（メッセージ）のときは ▼ を押すと続きを表示します。
- 添付ファイルがあるときは件名の下に「<添付ファイルあり>」と表示されます。
- コピー/印刷ボタンを押すと、表示しているメールをプリントできます。
- 停止ボタンを押すと、待機画面に戻ります。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

■ **全角250文字（半角500文字）以上のメールを受信したときは**

文の最後に「//」が表示されます。以降の文は受信できません。

■ **親機でメール受信リストから選んで、プリントするときは**

① J-webボタンを押す

（複数ID取得時は、手順①のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）

② ◄または►で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲または▼で「受信箱」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

（メール受信リストを表示します。）

④ ▲または▼でプリントするＥメールを選んだあと、コピー/印刷ボタンを押す

（プリントを開始します。）

■ **親機で受信箱のＥメールを１件消去するときは**

① J-webボタンを押す

（複数ID取得時は、手順①のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）

② ◄または►で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲または▼で「受信箱」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

（メール受信リストを表示します。）

④ ▲または▼で消去するＥメールを選んだあと、キャッチ/消去を押す

⑤ もう一度キャッチ/消去を押す

（選んだＥメールを消去します。）

⑥ 停止ボタンを押す

■ **親機で受信箱のＥメールをすべて消去するときは**

① J-webボタンを押す

（複数ID取得時は、手順①のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）

② ◄または►で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲または▼で「全消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲または▼で「受信箱」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑤ FAXスタート/決定ボタンを押す

（受信箱のＥメールをすべて消去します。）

⑥ 停止ボタンを押す

■ **メール受信リスト表示について**

■ **「子機優先指定されています」と表示されたときは**

子機優先指定が設定されています。
子機優先指定を解除してから作成してください。（4-81ページ）

■ **本文中に電話番号やメールアドレスなどの指定があるときは（WEB TO・PHONE TO・MAIL TO・FAX TO機能）**

メール本文中に「http:（URL）」「tel:（電話番号）」「mailto:（メールアドレス）」「fax:（ファクス番号）」やメールアドレス（○○○@×××）が含まれているときは、その文字を指定して直接、ホームページの表示・電話・メール・ファクスができます。（下線部は、半角大文字または小文字のどちらでもかまいません。）
▲または▼で文字列を選択し、FAXスタート/決定ボタンを押すと、それぞれの機能に進みます。（4-43～4-46ページ）

子機で受信箱を確認する

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 を押す

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、▶ を押す

▶受信箱
送信箱
新規作成
◀終了　選択▶

3 ▲ または ▼ で「受信箱」を選んだあと、▶ を押す

✉ 01/03
abc54321@dem
昨日はありが
11月10日 17:40

●まだ読んでいないメールには✉が表示されます。
●添付ファイルがあるときは📎が表示されます。
●親機の電話帳に登録されている相手の方からのメールを受信したときは、名前を表示します。（親機に全角７文字／半角13文字以上で登録されている名前は、全角６文字／半角12文字分まで表示します。）

4 ▲ または ▼ で確認したいＥメールを選んだあと、▶ を押す

件名
昨日はありが
とう

●▲または▼を押すと、件名、本文、送信者を切り替えて表示します。（件名がないときは、件名は表示されません。また、本文がないときも、本文は表示されません。）

5 内容を確認し、確認が終わったら 切 を押す

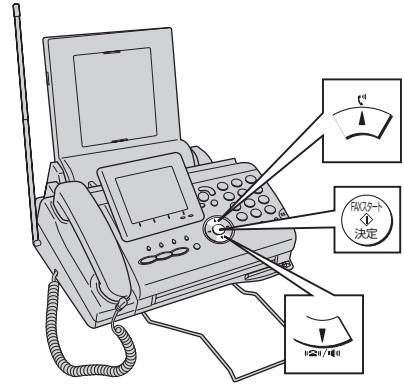
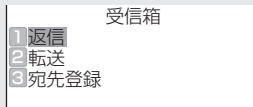
■ 子機で受信箱のＥメールを１件ずつ消去するときは

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「受信箱」を選んだあと、▶ を押す
（受信メールリストを表示します。）
④ ▲ または ▼ で消去するＥメールを選んだあと、▶ を２回押す
⑤ ▲ または ▼ で「消去」を選んだあと、▶ を押す
⑥ 機能ボタンを押す
（選んだＥメールを消去します。）

■ 子機で受信箱のＥメールをすべて消去するときは

① 機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「メール」を選んだあと、▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「全消去」を選んだあと、▶ を押す
④ ▲ または ▼ で「受信箱」を選んだあと、▶ を押す
⑤ 機能ボタンを押す
（受信箱のＥメールをすべて消去します。）

受信したメールに返事を送る（返信）

受信したメールの返事を送るときに使います。

親機でメールを返信する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

1 **「親機で受信箱を確認する」（4-72ページ）の操作をする**

2 **[FAXスタート/決定] を押す**

受信箱
1 返信
2 転送
3 宛先登録

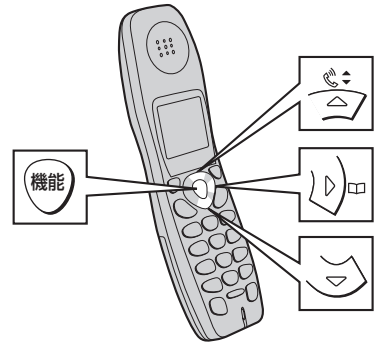
3 **[▲] または [▼] で「返信」を選び、[FAXスタート/決定] を押す**

●返信先の相手の方のアドレスを表示します。

4 **「親機で送信メールを作成する」（4-53～4-54ページ）の手順 4～7 を操作する**

●件名には、Re: のあとに送られてきたメールの件名が自動的に入力されています。別の件名にしたいときは取消ボタンで消したあと新しく入力し直してください。

5 **[▲] または [▼] で「センター問い合わせ」を選び、[FAXスタート/決定] を押す**

●メールが返信されます。

子機でメールを返信する

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 **「子機で受信箱を確認する」（4-74ページ）の手順1～4を操作する**

2 **を押す**

▶返信
転送
宛先リスト登録
◀戻る　選択▶

3 **または で「返信」を選んだあと、を押す**

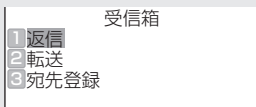
4 **「子機で送信メールを作成する」（4-55ページ）の手順4～7を操作する**

●返信先の相手の方の宛先が表示されます。
●件名には、Re:のあとに送られてきたメールの件名が自動的に入力されています。別の件名にしたいときはクリアボタンで消したあと新しく入力し直してください。

5 **または で「センター問い合せ」を選んだあと、を押す**

6 **機能 を押す**

●メールが返信されます。

受信したメールを他の方に送る（転送）

受信したメールと同じ本文を他の相手の方に送るときに使います。

親機でメールを転送する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

1 **「親機で受信箱を確認する」（4-72ページ）の操作をする**

2 **[FAXスタート/決定]を押す**

受信箱
1 返信
2 転送
3 宛先登録

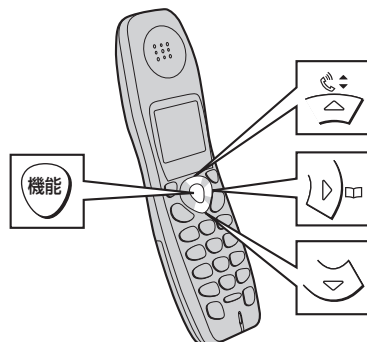
3 **[▲]または[▼]で「転送」を選び、[FAXスタート/決定]を押す**

4 **「親機で送信メールを作成する」（4-53〜4-54ページ）の手順4〜7を操作する**

- 件名には、Fw:のあとに送られてきたメールの件名が自動的に入力されています。別の件名にしたいときは取消ボタンで消したあと新しく入力し直してください。
- 本文には、送られてきたメールの本文があらかじめ入力されています。編集するときは、取消ボタンで消したあと新しく入力し直してください。
- Ｅメールが転送されます。

5 **[▲]または[▼]で「センター問い合わせ」を選び、[FAXスタート/決定]を押す**

お知らせ

- 本文は、最初から全角125文字（半角250文字）までしか転送されません。

子機でメールを転送する

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 **「子機で受信箱を確認する」（4-74ページ）の手順1～4を操作する**

2 **を押す**

▶返信
転送
宛先リスト登録
◀戻る　選択▶

3 **または で「転送」を選んだあと、を押す**

4 **「子機で送信メールを作成する」（4-55ページ）の手順4～7を操作する**

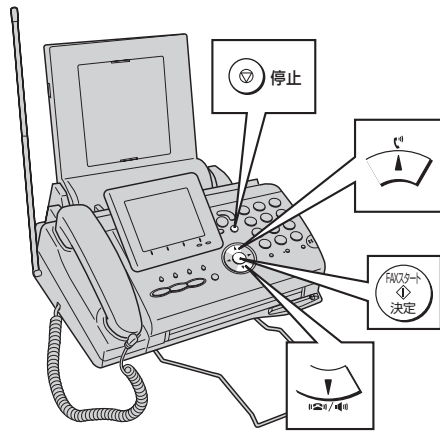
●件名には、Fw:のあとに送られてきたメールの件名が自動的に入力されています。別の件名にしたいときはクリアボタンで消したあと新しく入力し直してください。
●本文には、送られてきたメールの本文があらかじめ入力されています。編集するときは、クリアボタンで消したあと新しく入力し直してください。

5 **または で「センター問い合せ」を選んだあと、を押す**

6 **機能 を押す**

●メールが転送されます。

受信したメールを利用して宛先を登録する

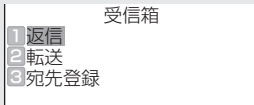
受信箱に保存されているメールから、送ってきた相手の方の宛先（メールアドレス）を、親機は電話帳、子機は宛先リストに登録することができます。

親機で受信したメールの宛先を登録する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

1 **「親機で受信箱を確認する」（4-72ページ）の操作をする**

2 **を押す**

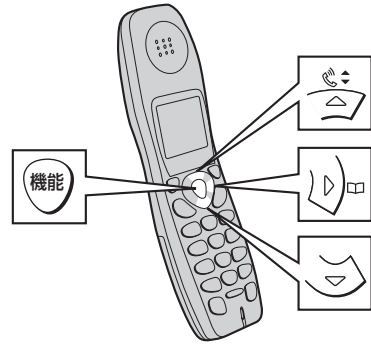
受信箱
1 返信
2 転送
3 宛先登録

3 **または で「宛先登録」を選び、を押す**

4 **または で登録したい相手の方を選んで を押す**

●電話帳に登録している相手の方が表示されます。（ただし、メールの宛先を登録している相手の方は表示されません。）

5 **を押す**

●電話帳にメールの宛先が登録されます。

6 **停止 を押す**

子機で受信したメールの宛先を登録する

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 **「子機で受信箱を確認する」（4-74ページ）の手順１～４を操作する**

2 **（▷）を押す**

▶返信
転送
宛先リスト登録
◀戻る　選択▶

3 **（△）または（▽）で「宛先リスト登録」を選んだあと、（▷）を押す**

4 **（△）または（▽）で登録したい相手の方を選んだあと、（▷）を押す**

●メールの宛先を登録していない相手の方のみ表示されます。

5 **（機能）を押す**

●宛先リストにメールの宛先が登録されます。

子機でだけメールサービスを使えるようにする（子機優先指定）

特定の子機でだけ、メールサービスを使えるように設定することができます。
はじめは「解除」になっています。

子機優先指定を設定する

1 機能 **を押す**

```
▶用件再生
 優先呼出
 着信音色
◀終了  選択▶
```

2 ▲ **または** ▽ **で「メール」を選んだあと、** ▷ **を押す**

```
▶受信箱
 送信箱
 新規作成
◀終了  選択▶
```

3 ▲ **または** ▽ **で「子機優先指定」を選んだあと、** ▷ **を押す**

```
▶解除
 設定

 [機能] 決定
```

4 ▲ **または** ▽ **で「設定」を選んだあと、** 機能 **を押す**

```
子機優先指定

設定しました
```

●子機優先指定が設定されます。
●このあと、待機画面に戻ります。

途中でやめるとき

切ボタンを押す

■ **子機優先指定を解除するときは**

上記の手順 4 で「解除」を選んだあと、機能ボタンを押します。

お知らせ

● 子機優先指定を設定すると、次の操作が親機や他の子機で（子機増設時）できなくなります。
・受信箱
・送信箱
・新規作成
・センター問い合わせ
・他の子機の優先指定
・全消去（親機の宛先リスト除く）

● IDを複数取得されているときは、「■ 子機にIDを割り当てる」（4-84ページ）の操作を行ってから、子機優先指定を設定してください。

定期的にセンター問い合わせをする（自動問い合わせ）

自動的に一定の間隔でセンターに問い合わせするように設定できます。確認を忘れないため、便利です。はじめは「解除」に設定されています。

自動的にセンターに問い合わせるように設定する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

1 J-web J **を押す**

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲または▼で使用するIDを選び、FAXスタート 決定 を押す

<パスワードを設定されているときは（4-83ページ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル ◀ **または** ▶ 電話帳 **で「メール」を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「自動問い合わせ」を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**

4 ▲ **または** ▼ **で自動的にセンターに問い合わせる間隔を選び、** FAXスタート 決定 **を押す**
（解除／3時間毎／6時間毎／12時間毎／24時間毎／48時間毎／着信通知毎）

- 設定した時点から、指定した時間経過後に最初の自動問い合わせを開始します。
- 停電したときは、停電が復旧した時点から、指定した時間が経過するごとに自動問い合わせを行います。
- 「着信通知毎」のご利用には、着信通知サービス（オプション）のお申込みが必要です（4-85ページ）。

5 停止 **を押す**

- 設定が完了します。
- 待機画面に戻ります。

お知らせ

- 自動問い合わせの時間に、本機を使用していたときは、待機画面に戻ってから、数秒後に自動問い合わせを行います。
- 自動問い合わせは、受信の確認しかしません。送信箱に未送信メールがあっても、送信されません。
- 受信箱がいっぱいのときは自動問い合わせしません。
- センター問い合わせの利用料は、J-webの利用料に含まれます。

利用IDに各種設定をする

取得されたIDには、利用される方の名前やパスワードを設定することができます（ウェブ、メールサービスなどJ-web機能すべてに共通です）。設定は親機で行います。

利用者名の設定

● IDに利用者名を設定しておくと、複数ID取得時に“J-web”を利用されるときでも、誰のIDなのかが一目で分かります。（IDを複数お持ちでない場合も、利用者名を設定することはできます。）

■ IDに利用者名を設定するときは

① 登録/機能ボタンを押す
② ▲または▼で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲または▼で「利用ID設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲または▼で利用者名を設定したいIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲または▼で「名称設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑥ ▲または▼で「登録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑦ 利用者名を入力し（最大全角6文字、半角12文字）（1-39～1-43ページ）、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑧ 停止ボタンを押す

■ 設定した利用者名を消去するときは

① 登録/機能ボタンを押す
② ▲または▼で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲または▼で「利用ID設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲または▼で利用者名を消去したいIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲または▼で「名称設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑥ ▲または▼で「消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑦ もう1度FAXスタート/決定ボタンを押す
⑧ 停止ボタンを押す

※ 設定した利用者名を変更したいときは、いったん利用者名を消去し、もう一度設定し直してください。

パスワードの設定

● パスワードを設定しておくと、J-webボタンを押したあとのID選択時に、設定したパスワードを入力する画面が表示されます。正しいパスワードを入力しないとサービスをご利用になれませんので、IDごとに受信したメールを管理する「メールサービス」のご利用時などに、プライバシーを守ることができます。（IDを複数お持ちでない場合も、パスワードを設定することはできます。）なお、子機で“J-web”（メールサービスのみ）をご利用になるときは、パスワード入力の必要はありません。（入力画面が表示されません。）

■ IDにパスワードを設定する

① 登録/機能ボタンを押す
② ▲または▼で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲または▼で「利用ID設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲または▼でパスワードを設定したいIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲または▼で「パスワード設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑥ ▲または▼で「登録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑦ パスワード（数字４ケタ）をダイヤルボタンで入力し、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑧ 停止ボタンを押す
　（入力後にパスワードの確認はできませんので、ご注意ください。）

※ 設定したパスワードを変更したいときは、いったんパスワードを消去し、もう一度設定し直してください。

■ 設定したパスワードを消去する

① 登録/機能ボタンを押す
② ▲または▼で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲または▼で「利用ID設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲または▼でパスワードを消去したいIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲または▼で「パスワード設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑥ ▲または▼で「消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑦ 設定したパスワード（数字４ケタ）をダイヤルボタンで入力する
⑧ FAXスタート/決定ボタンを押す
⑨ 停止ボタンを押す

※ パスワードを忘れてしまったときは、手順⑦で「9999」と入力したあと、FAXスタート/決定ボタンを押してください。パスワードを消去することができます。

お知らせ

● パスワードを消去されると、他の方でもパスワードを入力せずに受信メールなどを見られるようになりますので、ご注意ください。

複数のIDを取得されたときは、子機にIDを割り当てて、割り当てたIDでサービスを利用できます。子機からは「メールサービス」のみご利用になれます。
子機を増設されたときは、子機１台ごとにIDを割り当てておくことができます。増設した子機には、自動的にID１が割り当てられますが、下記の操作で変更できます。

IDの割り当て

■ **子機にIDを割り当てる**

●親機で操作します。

① 登録/機能ボタンを押す

② ▲または▼で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲または▼で「子機設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲または▼でIDを割り当てる子機を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

（子機2～4は子機増設時に選べます。）

⑤ ▲または▼ で割り当てるIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

（パスワードを設定されているとき（4-83ページ）は、パスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力してFAXスタート/決定ボタンを押します。）

⑥ 停止ボタンを押す

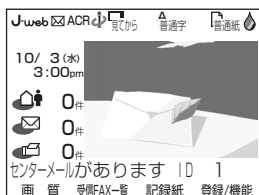
■ **「子機優先指定されています」と表示されたときは**

子機優先指定が設定されています。
子機優先指定を解除してから操作してください。
（4-81ページ）

オプションサービスについての詳細説明

※ オプションサービスのご利用には、別途お申込み
が必要です。

着信通知サービス

“J-web”のメールボックスにメールが届くと、本機の着信音が鳴り、応答することにより「✉」マークが点滅し、下記のように新着メールがあることをお知らせします。

※ 本機にメールを受信させるには、受信操作が必要です。（“J-web”センターのメールボックスにメールがない時は、センターメールあり表示は消灯します。）
※ 着信通知は、“J-web”センターのメールボックスにメールがない状態で、新しくメールが届いた場合に行われます。IDごとに個別にお知らせします。
※ インターネット経由のため、相手がメールを送信してから着信通知がされるまで、時間がかかる場合があります。
※ 話し中などで本機が着信通知に応答できなかった場合、センター側より時間を置いて再度着信通知（リトライ）を行います。リトライを数回行っても本機が着信通知に応答できなかった場合、リトライは終了となり、受信操作が行われるまで以後の着信通知は行われません。
※ 着信通知を確実に受けるためには、留守設定にしておいてください。また、着信通知を受け損ねた場合、メールを受信した後に着信通知されることがあります。

オートFAXサービス

“J-web”センターのメールボックスにＥメールが届くと、メール本文（添付ファイル含む）を自動的にFAX文書として受信します。（メールはディスプレイでは受信されません。）
※ インターネット経由のため、相手がメールを送信してからFAX受信するまでに、時間を要する場合があります。
※ “J-web”センターのメールボックスにＥメールが届いてから、FAX受信されるまでにＥメールの送受信操作をされると、メールがディスプレイにて受信され、FAX受信できない場合があります。
その際、紙でメールを読みたい場合は、メール本文をプリントアウトしてください。
※ 確実にFAXを受信するために、常にFAXを受信できる状態にしていただくことをお勧めします。

添付ファイルFAXサービス

受信操作をした際に、届いたＥメールに画像・文書等の添付ファイルがあると、添付ファイル（メール本文含む）をFAX文書として受信します。（メール本文はディスプレイでも受信され、添付ファイルがある場合はメール件名表示中に<添付ファイルあり>と表示します。）
※ メール本文を受信したあとで、添付ファイルをFAX受信します。メール本文のディスプレイ受信からFAX受信まで数分かかる場合があります。
※ 確実にFAXを受信するために、常にFAXを受信できる状態にしていただくことをお勧めします。

■ オートFAXサービス・添付ファイルFAXサービスのFAX受信について

- 話し中などで本機がFAX受信できなかった場合、サーバー側より時間を置いて再度FAX送信（リトライ）を行いますが、リトライの状況により、FAXを正常に受信できないことがあります。
- FAX受信可能な添付ファイルの形式は下記の通りです。
  BMP、TIFF、JPG（JPEG）、GIF、TXT、PDF、MS-Word/MS-Excel/ MS-PowerPoint（Microsoft®　Office2000 で読込・印刷が可能なものに限ります。）
- 上記の添付ファイルの形式でも、ファイルによって受信できないこともあります。
- カラーのデータが送られてきても、本機では白黒になります。
- Microsoft® 、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

ニックネーム設定サービスを使う

お持ちのメールアドレスに、ニックネームをつけることが出来ます。アドレスごとに、個別に設定できます。

例） abc12340@dem.odn.ne.jp
↓
telecom@dem.odn.ne.jp

お申込み料や登録料は必要ありません。設定は、Ｅメールを使って行います。

メールアドレスにニックネームを設定する

希望するニックネームをＥメールで送信します。（「親機で送信メールを作成する」4-53ページ）

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

1 J-web（J）**を押す**

<IDを複数取得されているときは>
上記の操作のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、（FAXスタート 決定）を押す

<パスワードを設定されているときは（ 4-83ページ ）>
上記の操作のあと（IDを複数取得されているときはID選択後）、4ケタのパスワードを入力する

2 再ダイヤル ◀ **または** ▶ 電話帳 **で「メール」を選び、（FAXスタート 決定）を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「新規作成」を選び、（FAXスタート 決定）を押す**

4 宛先を「name@dem.odn.ne.jp」と入力する

5 （FAXスタート 決定）**を２回押す**
（件名の入力は不要です）

6 希望するニックネームをメール本文として入力する

（例） 第１希望　第２希望　第３希望

telecom japan-telecom japan_telecom

スペース（１文字分）

・ニックネームに使用できる文字は、アルファベット（大文字・小文字）、数字、＿（アンダーバー）、ー（ハイフン）です。
・すべて半角で入力してください。
・ニックネームは、ひとつにつき４～16文字の範囲で入力してください。

●メール本文の先頭から、ニックネームを入力します。
●第３希望まで入力できます。第１希望と第２希望、第２希望と第３希望の間には、それぞれ１文字分のスペースを入力してください。

●アルファベットの大文字は、入力時には使用できますが、ニックネームとして設定すると小文字に変換されます。

次ページへ→

→つづき

7 （FAXスタート/決定）**を押す**

8 **または** **で「保存」を選び、**（FAXスタート/決定）**を押す**

●作成したメールが保存されます。

9 「作成したメールを親機で送信する」（4-54ページ）の操作を行い、作成したメールを送信する

●この操作で、設定完了のメールの受信もされます。受信しなかったときは、もう一度「センター問い合わせ」（4-70～4-71ページ）で受信の操作をしてください。
●ニックネームに重複などがあり、設定できなかったときは、その旨のメールが返信されます。もう一度登録手続きをやり直してください。

■設定されたニックネームを確認するときは

① J-webボタンを押す（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）
② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「自分のアドレス」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で「確認」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▶ を押す
⑥ 停止ボタンを押す

お知らせ

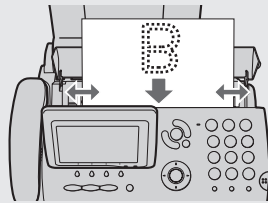
● ニックネーム設定は１回のみとなります。ニックネーム設定後は変更できませんので、ニックネームに誤りがないように注意して入力してください。（一度ニックネームを設定したあと変更するには、解約後、再度日本テレコムに申込みして、ニックネーム設定をする必要があります。）
● ご希望のニックネームが、すでに他のお客様に利用されている場合は、設定できません。
● ニックネームの設定後も、元のアドレスは継続してご利用になれます。
● ニックネーム設定メールの送受信にかかる料金は、“J-web”利用料に含まれます。
⇒付属の日本テレコムのパンフレットをご覧ください。
● 「オートFAXサービス」をお申込みのお客様は、ニックネーム設定完了のメールがFAXにて送信されます。この場合、以下の操作を行ってください。
① J-webボタンを押す（複数ID取得時は、手順①のあと、▲ または ▼ で使用するIDを選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。パスワード設定時（4-83ページ）は、手順①のあと（複数ID取得時はID選択後）、4ケタのパスワードを入力します。）
② ◀ または ▶ で「メール」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「自分のアドレス」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で「ニックネーム手動設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ ▲ または ▼ で「登録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑥ ダイヤルボタンで「ニックネーム設定完了メール」に記載されているニックネームを入力する
⑦ FAXスタート/決定ボタンを押す
⑧ 停止ボタンを押す
この操作を行わないと設定したニックネームが利用できません。手順⑤で「既に設定されています」と表示されたときは、消去の操作をしてから登録してください。消去するときは上記の手順①から操作し、手順⑤で「消去」を選びます。
● ニックネームを設定したあと、万が一“J-web”のデータ自体が消えてしまった場合は、日本テレコム（0088―225―932<無料>）にご連絡ください。
● 設定されたニックネームは、メモなどに記載して保存しておかれることをお勧めします。

添付ファイル送信機能を使う

ファクスからの原稿を、Ｅメールの添付ファイル（TIFF形式）としてパソコンに送ることができます。お申込みや登録料は不要です。

ファクスからパソコンに原稿を送る

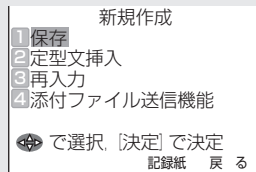
途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1 原稿ガイドを合わせて
原稿を裏向きにセットしたあと、画質 を押して画質を選ぶ

●送信する面を下にしてセットします。（一度に５枚まで）

2 「親機で送信メールを作成する」（4-53～4-54ページ）の手順１～６を操作する

新規作成
1 保存
2 定型文挿入
3 再入力
4 添付ファイル送信機能
で選択，［決定］で決定
記録紙　戻る

3 または で「添付ファイル送信機能」を選び、FAXスタート 決定 を押す

メール　発信中

●作成した送信メールにセットした原稿を添付して送信します。

お知らせ

● 添付ファイル送信機能のご利用料金は、メール送信と同じく“J-web”の利用料に含まれます。
⇒付属の日本テレコムのパンフレットを参照ください。
● FAX原稿読込み中にエラーが発生しても、メール送信が行われる場合があります。
● 送信できなかったときは、エラーメッセージが表示されます。
● カラーでは送信できません。送信しても、受信側は白黒になります。
● 送信されたファイル（TIFF形式）を受信したパソコンで開くには、以下のソフトウエアが必要です。
Windowsをお使いの方・・・Imaging for Windows（Microsoft）
Macintoshをお使いの方・・・QuickTime4 (PictureViewer付)
これらのソフトウエアは、次のインターネットホームページからダウンロードすることができます。
http://www.japan-telecom.co.jp/consumer/jweb/jweb_4n.html　（2001年11月現在）
上記以外のソフトウエアでは、添付ファイルを正しく開けない場合があります。
ご不明な点は、日本テレコム【0088-225-932（無料・受付時間９：００～２１：００）】までお問い合わせください。

J-webを使ったサービスのご紹介

「ファッピィプラザ」について

J-webをもっと便利に使うためのシャープのオリジナルサービスです。ウェブメニュー（4-27ページ）から選べます。

ぎゃらも！

いろいろな画像やアニメーションの展示ギャラリーです。ダウンロードして、親機の待機画面などに表示できます（キャラクタークリップ機能 3-32、4-48ページ）。

※「ぎゃらも！ラボ」サービスのご利用には会員登録が必要です。基本料・利用料は無料ですが、別途通信料などがかかります。

ユニモ

インターネット上のいろいろなサービスの最新情報・おすすめ情報を一覧でき、興味のあるサービスをご利用することができます。

また、サービスの情報をダウンロードして、受信FAX一覧から見たり、印刷することもできます。

※「ユニモ」サービスは、基本料・利用料は無料ですが、別途通信料がかかります

Q&A

ファクスの操作方法をQ&A形式で詳しく説明します。必要なページをプリントし、それを見ながら操作することもできます。

携帯電話のモバイルカメラで撮った画像が見られます

カメラ付きJ-フォンの携帯電話から、撮った写真を送信できる「@sha-mailサービス」や「ぎゃらも！ラボ」を利用して、携帯電話のモバイルカメラで撮影した写真をJ-webのウェブサービスでご覧いただけます。

※「@sha-mailサービス」は(株)ビーマップが、「ぎゃらも！ラボ」はシャープが、J-フォン携帯電話向けに提供する画像送信サービスで、基本料・利用料は無料です。ただし、携帯電話の通信料等はご利用者の負担となります。

※「ぎゃらも！ラボ」は利用する携帯電話にて会員登録が必要です（ファクスでは不要です）。
利用できる携帯電話は、J-SH04/SH06/SH07です。（2001年10月現在）

※ 下記は、「ぎゃらも！ラボ」の操作のイメージです。

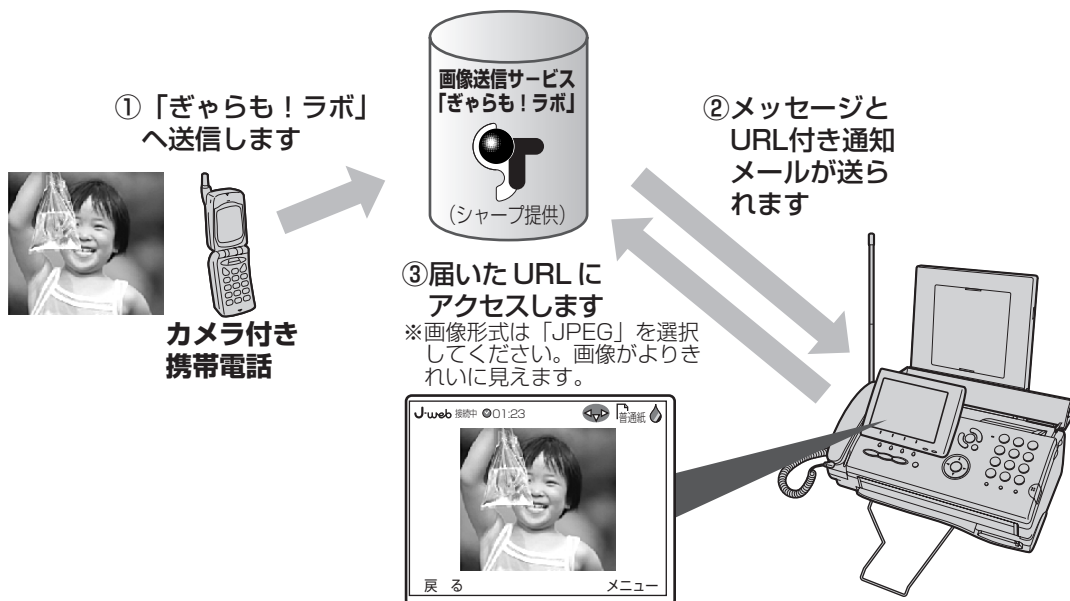
①「ぎゃらも！ラボ」へ送信します

カメラ付き携帯電話

②メッセージとURL付き通知メールが送られます

③届いたURLにアクセスします

※画像形式は「JPEG」を選択してください。画像がよりきれいに見えます。

こんなときはご連絡を

引越し等で電話番号が変わったとき・機種を変更されたとき

お引越し等で電話番号を変更された場合や、他の“J-web”対応機種に交換された場合でも、それまでご利用になっていたJ-web ID、メールアドレスは継続してご利用になれます。必ず日本テレコムまでご連絡ください。また、その際、ご利用のオプションサービスについてもあわせてお知らせください。

※ でんわdeメール対応電話機・ファクシミリから機種交換された場合、でんわdeメールのメールアドレスは継続できません。

日本テレコムお客様センター
（移転専用ダイヤル）
ごいてん
0088ー22ー5110
（無料、受付時間 9 時～21時 年中無休）

解約するとき（J-web ID初期化操作）

1）“J-web”を解約されるときは、日本テレコムまでご連絡ください。

フリーコール 0088-225-932（無料）受付時間9：00～21：00（年中無休）

2）本機内で記憶されている情報を消去するため、下記の操作を行ってください。（本機に保存していたメールは見ることができます。）

① 登録/機能ボタンを押す

② ▲ または ▼ で「J-web」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「J-webID初期化操作」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲ または ▼ で「する」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑤もう一度FAXスタート/決定ボタンを押す（画面に表示される内容をよくお確かめください。）

⑥キャッチ/消去ボタンを押す

- J-web IDの初期化操作をされても、日本テレコムに解約のご連絡がない場合は、利用料が継続してかかります。
- 自動問い合わせ（4-82ページ）を設定されているときは、解約される前に解除しておいてください。
- 解約を行なうと、“J-web”センターのメールボックス内に残された未受信Eメールは全て削除されますので、解約前にEメールを受信してください。
- 解約後、再度“J-web”をお申込みになるときには、新規のお申し込みとなります。
  複数のIDをご利用のときは、基本ID（J-web IDの末尾が０）のみの解約はできません。
- “J-web”をご利用になった本機を、解約後に他の方へ譲渡される場合は、全データを消去されておくことをお勧めします。

エラー表示について（メールサービス）

<table>
<tr><th colspan="2">表　示</th><th rowspan="2">原　因</th></tr>
<tr><th>親　機</th><th>子　機</th></tr>
<tr><td colspan="2">「日本テレコムへのお申込みが必要です」</td><td>日本テレコム（0088ー225ー932〈無料〉）にお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「受信箱ありません」</td><td>受信箱にメールが保存されていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「送信箱ありません」</td><td>送信箱にメールが保存されていません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">親機：「宛先を確認ください」
子機：「宛先を確認してください」</td><td>送信メールのアドレスが誤っています。正しいアドレスを入力してください。</td></tr>
<tr><td>「受信箱いっぱいです」</td><td>「受信箱いっぱいです消去してください」</td><td>受信箱に、すでにメールが30件保存されています。不要なメールを消去してください。（4-73ページ）</td></tr>
<tr><td colspan="2">「送信箱いっぱいです」</td><td>送信箱に、すでにメールが30件保存されています。不要になったメールを消去してください。（4-60ページ）</td></tr>
<tr><td colspan="2">「定型文いっぱいです」</td><td>定型文が、すでに親機は20件、子機は５件保存されています。不要な定型文を消去してください。（4-67ページ）</td></tr>
<tr><td colspan="2">「宛先リストいっぱいです」</td><td>親機では電話帳の宛先リストすべて（100件）、子機では宛先リストすべて（20件）が登録された状態になっています。不要な宛先を消去してください。（2-13, 2-21, 4-58ページ）</td></tr>
<tr><td>「自動問い合わせ失敗」</td><td>――――</td><td>J-webセンターの混雑で自動問い合わせに失敗しました。</td></tr>
<tr><td>「子機優先指定されています」</td><td>「他の子機で優先指定されています」</td><td>子機優先指定している子機があり、操作できません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「TE001：通信品質エラー」</td><td>通信異常です。
もう一度やり直してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「TE002 ：サーバー応答エラー」</td><td>通信異常です。
もう一度やり直してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「TE003 ：サーバー応答エラー」</td><td>通信異常です。
もう一度やり直してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「しばらくして操作してください」</td><td>J-webセンターが混雑しております。
しばらくしてからやり直してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">「×××××　通信エラー」
●×××××には、エラー番号が表示されます。</td><td>日本テレコム（0088ー225ー932〈無料〉）にお問い合わせください。</td></tr>
</table>

ナンバー・ディスプレイを利用する

NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、電話に出る前に、かかってきた相手の方の番号を確認することができます。

このサービスをご利用の際は、利用契約が必要ですので、詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、必ずナンバー・ディスプレイを「使用する」に設定してください。（1-20ページ）

電話がかかってくると…

■相手の方の番号を表示します。

あら
電話がかかってきたわ
誰かしら

データの受信開始

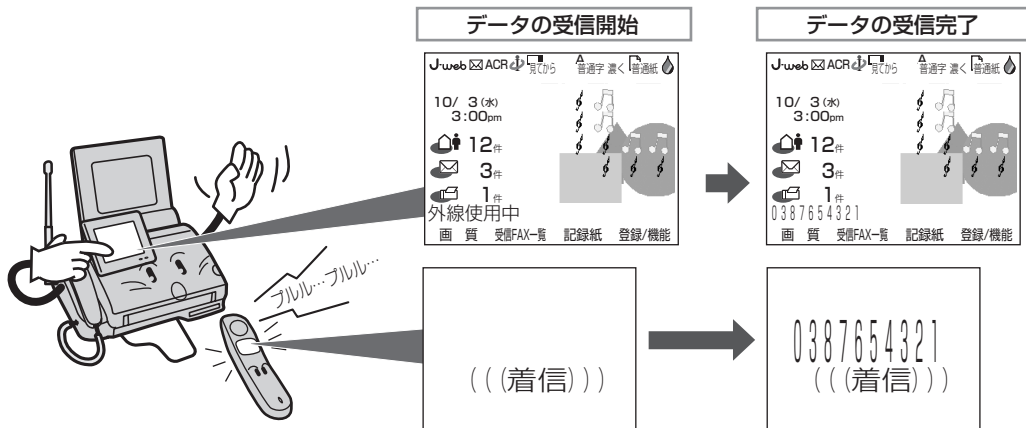
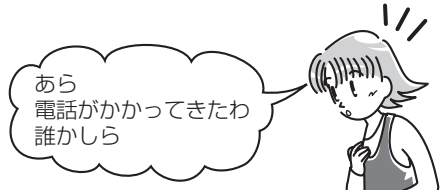
J-web ACR 見てから 普通字 濃く 普通紙
10/ 3(水)
3:00pm
12件
3件
1件
外線使用中
画 質　受信FAX一覧　記録紙　登録/機能

データの受信完了

J-web ACR 見てから 普通字 濃く 普通紙
10/ 3(水)
3:00pm
12件
3件
1件
0387654321
画 質　受信FAX一覧　記録紙　登録/機能

プルル…プルル…

(((着信)))

0387654321
(((着信)))

■電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは
電話帳に登録している名前を表示します。

あら
悟さんからの電話ね

データの受信開始

J-web ACR 見てから 普通字 濃く 普通紙
10/ 3(水)
3:00pm
12件
3件
1件
外線使用中
画 質　受信FAX一覧　記録紙　登録/機能

データの受信完了

J-web ACR 見てから 普通字 濃く 普通紙
10/ 3(水)
3:00pm
12件
3件
1件
池田 悟
画 質　受信FAX一覧　記録紙　登録/機能

プルル…プルル…

プルル…プルル…

(((着信)))

池田 悟
0312345678
(((着信)))

電話がかかってきたときは

ディスプレイ表示		着信情報
親機	子機	
12件 3件 1件 0387654321 画質 受信FAX一覧 記録	0387654321 (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
12件 3件 1件 池田 悟 画質 受信FAX一覧 記録	池田 悟 0312345678 (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときで、電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。） **電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
12件 3件 1件 非通知 画質 受信FAX一覧 記録	−非通知− (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
12件 3件 1件 表示圏外 画質 受信FAX一覧 記録	−表示圏外− (((着信)))	相手の方がサービスを行っていない地域より電話をかけたときやサービスの契約条件等により、番号が表示できないときに表示します。
12件 3件 1件 公衆電話 画質 受信FAX一覧 記録	−公衆電話− (((着信)))	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
12件 3件 1件 受信エラー 画質 受信FAX一覧 記録	−受信エラー− (((着信)))	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。
12件 3件 1件 外線使用中 画質 受信FAX一覧 記録	(((着信)))	呼出音が鳴る前に、NTTから相手の電話番号データを受信しています。この表示のときに、電話に出ることはできません。

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイサービスを開始後に、ナンバー・ディスプレイの利用設定（1-20ページ）を「使用しない」に設定していると、電話がかかってきたときに、はじめに短い呼出音が5～6回鳴り、このときに電話に出ると切れてしまいます。このあと通常の呼出音が鳴ってから、電話に出てください。
- 地域によっては、ナンバー・ディスプレイをご利用の際に、工事が必要になる場合もあります。詳しくは、NTT窓口へお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、在宅モード時のコール回数（2-70ページ）や、留守モード時のコール回数（2-79ページ）を2回以上に設定してください。
- 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。
- ナンバー・ディスプレイサービスは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）に接続すると、ナンバー・ディスプレイサービスが使えない場合があります。
- 電話帳に電話番号を登録するときに、市外局番の前に184、186や0088などの番号を登録すると相手の方の名前を表示できなくなります。
- 親機･子機の両方で名前を表示するためには､それぞれ両方の電話帳に名前と電話番号を登録してください｡

着信鳴り分けを設定したときは

親機では、電話帳に登録されている方から電話がかかってきたときに、呼出音の鳴り方を変えてお知らせします。
子機では、着信の種類（電話帳・非通知・公衆電話、表示圏外）に合わせて呼出音の鳴り方を変えてお知らせします。（4-104〜4-107ページ）

非通知お断りを設定したときは

相手の方が番号非通知（「184をダイヤル」または、「通常非通知」（回線ごと非通知））で、電話をかけてくると、こちら側では呼出音を鳴らさずにお断りのメッセージを流すことができます。（4-108〜4-109ページ）

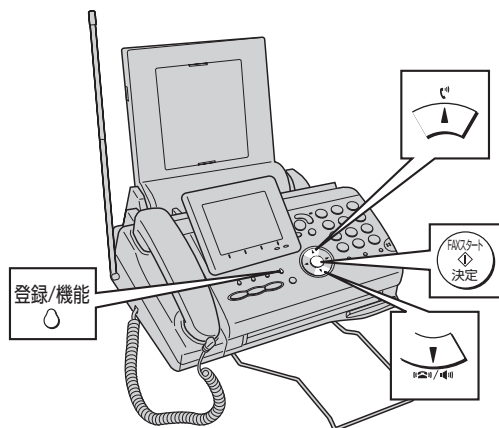
公衆電話お断りを設定したときは

相手の方が公衆電話から電話をかけてくると、こちら側では呼出音を鳴らさずにお断りのメッセージを流すことができます。（4-108, 4-110ページ）

お断り番号を設定したときは

あらかじめ特定の番号を登録しておくと、登録した相手の方から電話がかかってきたときに呼出音を鳴らさずに、お断りのメッセージを流すことができます。（4-111〜4-113ページ）

着信記録を表示する

NTTのナンバー・ディスプレイやキャッチホン・ディスプレイ（4-114〜4-116ページ）を契約（有料）すると、着信記録が最大20件まで記録されます。着信記録の番号や電話帳に登録している名前をディスプレイに表示することができます。
ナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示することができます。

親機で着信記録を表示する

1 登録/機能 **を押す**

2 ▲ **または** ▼ **で「着信記録」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

着信記録の表示をやめるとき
戻るボタンを押す

- 最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。電話帳に登録しているときは名前と番号を表示します。
- ▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。
- ▼を押すと１件古い着信記録を表示します。

■ 親機の着信記録を１つだけ消すときは

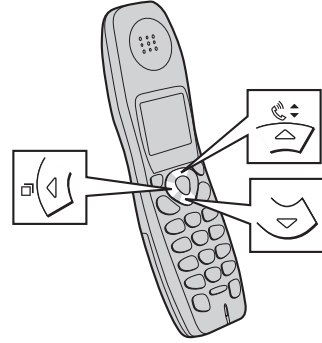
① 上記の手順で、着信記録を表示する
② ▲ または ▼ で、消去する着信記録を選んだあと、キャッチ/消去 を押す
③ もう一度、キャッチ/消去 を押す
（着信記録が１件、消去されます。）
④ 停止ボタンを押す

■ 親機の着信記録をすべて消すときは

① キャッチ/消去 を押す
② ▲ または ▼ で「着信記録 全消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
③ もう一度、FAXスタート/決定ボタンを押す（「ピー」と鳴ってすべての着信記録が消去されます。）

お知らせ

- 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
- 着信記録が20件を超えると、古いものから順に消えます。
- 相手の方の電話番号はナンバー・ディスプレイを契約していないとき、表示することはできません。
- 着信記録の番号を、親機の電話帳ダイヤルに登録することができます。（4-101〜4-102ページ）

子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号や電話帳に登録されている名前をディスプレイに表示することができます。

子機で着信記録を表示する

1 ◁ を2回押す

<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

2 △ または ▽ で表示したい着信記録を選ぶ

<着信記録08>

09087654321
11月13日 8:15

着信記録の表示をやめるとき
切ボタンを押す

- 最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。電話帳に登録しているときは名前と番号を表示します。
- ▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。
- ▼を押すと１件古い着信記録を表示します。

■ 子機の着信記録をすべて消すときは

① 通話ボタンを消灯させた状態で、機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「着信記録消去」を選んだあと、▶ を押す
③ 機能ボタンを押す

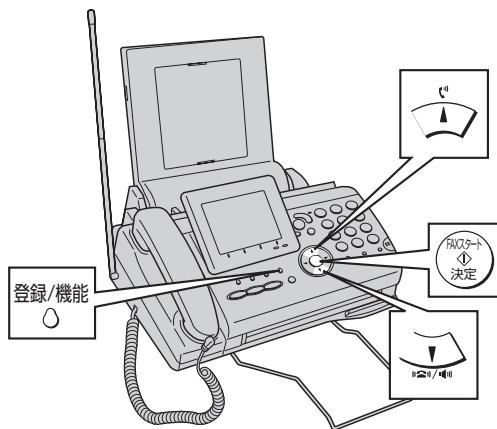
■ 子機の着信記録を１件だけ消すときは

① 通話ボタンを消灯させた状態で、◀ を２回押す
② ▲ または ▼ で消去したい相手の方を選んだあと、▶ を押す
③ ▲ または ▼ で「消去」を選んだあと、▶ を押す
④ 機能ボタンを押す

お知らせ

- 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
- 着信記録の番号を、子機の電話帳ダイヤルに登録することができます。（4-103ページ）

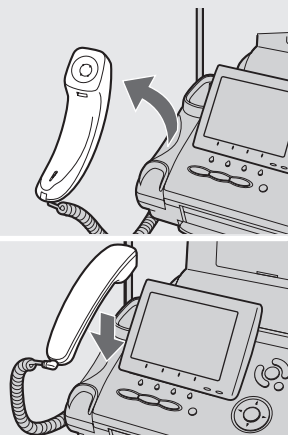
着信記録を使って電話をかける

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示して電話をかけることができます。21件以上着信すると古い着信記録から順に自動的に消えます。

親機の着信記録を使って電話をかける

1 登録/機能 **を押す**

2 ▲ または ▼ で「着信記録」を選び、FAXスタート/決定 **を押す**

3 ▲ または ▼ で相手先を選んだあと、FAXスタート/決定 **を押してから、受話器を取る**

4 通話が終わったら **受話器を戻す**

途中でやめるとき

受話器を戻す

●スピーカーホンを押して電話をかけているときは、スピーカーホンボタンを押す

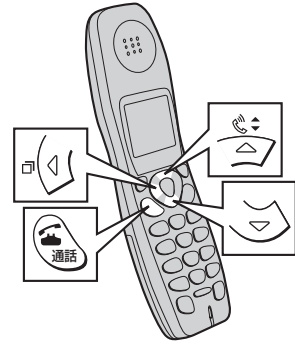
●スピーカーホンボタンを押してスピーカーホンで話すことができます。

●スピーカーホンボタンを押して電話をかけたときはスピーカーホンボタンを押します。

■ **受話器を取ったあと、着信記録を使って電話をかけるときは**

① 受話器を取る（受話器を置いたまま電話をかけるときは、スピーカーホンボタンを押す）
② 登録/機能ボタンを押す
③ ▲ または ▼ で「着信記録」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す
④ ▲ または ▼ で選んだあと、FAXスタート/決定ボタンを押す
⑤ 相手の方とお話しする
⑥ 通話が終わったら受話器を戻す（スピーカーホンボタンを押してダイヤルしたときはスピーカーホンボタンを押す）

■ **184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは**

左記の①のあとに「184」や「186」などをダイヤルして②～⑤の操作を行います。
（「184」や「186」などを親機が発信中のときは、②～⑤の操作を行うことができません。少し待ってから②～⑤の操作を行ってください。）

子機の着信記録を使って電話をかける

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 **を 2 回押す**

<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

2 **または で相手先を選んだあと、通話を押す**

<着信記録08>

09087654321
11月13日 8:15

3 通話が終わったら
充電器に戻す

途中でやめるとき
切ボタンを押す

- 最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。電話帳に登録しているときは名前と番号を表示します。
- ▼を押すと 1 件古い着信記録を表示します。
- ▲を押すと 1 件新しい着信記録を表示します。
- 通話ボタンが点灯します。
- 充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

■ **184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは（特番ダイヤル）**

① ◀ を 2 回押す

② ▲ または ▼ で選んだあと、機能ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「特番ダイヤル」を選んだあと、▶ を押す

④「184」や「186」などをダイヤルする

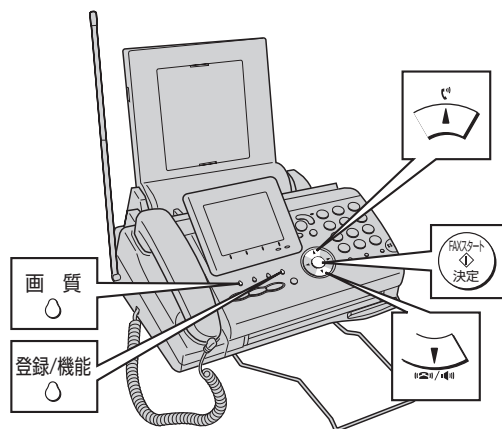
⑤ 通話ボタンを押す（子機を置いたまま電話をかけるときはスピーカーホンボタンを押します。）

⑥ 通話が終わったら充電器に戻す（充電器に戻さないときは切ボタンを押します。）

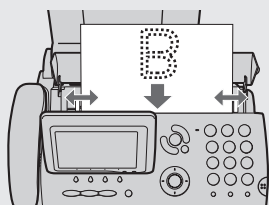
お知らせ

- 発信電話番号情報がない場合や受信エラーなどのときは電話をかけることはできません。
- 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。

着信記録を使ってファクスを送る

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。

親機の着信記録を使ってファクスを送る

1 原稿ガイドを合わせて
原稿を裏向きにセットする

- 送信する面を下にしてセットします。（一度に5枚まで）
- カラーで送るときはカラーボタンを押して、切り替えます。（2-39ページ）

2 画質 **を押して画質を選ぶ**

3 登録/機能 **を押す**

4 ▲ または ▼ で
「着信記録」を選び、
FAXスタート 決定 **を押す**

5 ▲ または ▼ で
送信先を選んだあと、
FAXスタート 決定 **を押す**

- このあと、自動的に送信を始めます。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

■ **「通信エラーがありました」と聞こえたら（5-16ページ）**

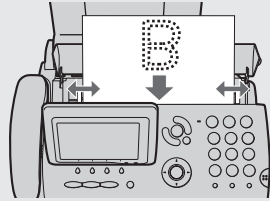
子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。

子機の着信記録を使ってファクスを送る

途中でやめるとき
切ボタンを押す（子機）

1 親機

原稿ガイドを合わせて

原稿を裏向きにセットする

●送信する面を下にしてセットします。（一度に５枚まで）
●カラーで送るときはカラーボタンを押して切り替えます。（2-39ページ）

2 親機

画質 **を押し画質を選ぶ**

3 子機

を２回押す

<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

●最後にかかってきた番号を表示します。電話帳に登録している番号のときは、名前を表示します。

4 子機

または　で送信先を選んだあと、

通話 **を押す**

<着信記録08>

09087654321
11月13日 8:15

●▼を押すと１件古い着信記録を表示します。
●▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。
●通話ボタンが点灯します。

5 子機

相手の方が出たらファクスを送ることを伝えて

機能 **を押す**

●相手の方とお話ししないでファクスを送りたいときは、電話がつながったら、機能ボタンを押します。
●相手の方が受信操作をすると、自動的にファクス送信に切り替わります。（おまかせ送信 2-56ページ）

6 子機

充電器に戻す

着信記録から親機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を親機の電話帳に登録することができます。

着信記録から親機の電話帳に登録する

1 登録/機能 を押す

2 または で「着信記録」を選び、FAXスタート/決定 を押す

3 または で登録する番号を選んだあと、新規登録 を押す

```
<　名前　>　　　　　[漢]

>
[ダイヤル] で文字入力, [取消] で
文字切替　　　　　　　　取 消
```

4 名前を入れる（最大全角10文字／半角20文字）（1-39～1-43ページ）

```
<　名前　>　　　　　[漢]
三浦　サオリ

>
[ダイヤル] で文字入力, [取消] で
文字切替　　　　　　　　取 消
```

5 FAXスタート/決定 を押す

```
<　読み　>　　　半 [カナ]
ミウラ サオリ

>
[ダイヤル] で文字入力, [取消] で
文字切替　　　　　　　　取 消
```

6 「読み」が正しければ FAXスタート/決定 を2回押す

●「読み」に変更があれば、修正します。
●第1番号として登録されます。

7 電話番号（第2番号）を入れる（最大32ケタ）

●第2番号を省略するときは手順8に進みます。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

次ページへ→

●メールアドレスを省略するときは手順10に進みます。

●続けて登録するときは手順3～10をくり返します。

■ 親機の電話帳の登録内容を消すときは（2-13ページ）

着信記録から子機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を子機の電話帳に登録することができます。

着信記録から子機の電話帳に登録する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 ◁ を 2 回押す

2 △ または ▽ で登録する番号を選んだあと、▷ を押す

3 △ または ▽ で「電話帳へ登録」を選んだあと、▷ を押す

4 名前を入れる（最大全角 6 文字／半角12文字）（1-39～1-40, 1-44～1-46ページ）

●名前の入力を省略するときは機能ボタンを 2 回押して手順 7 へ進みます。

5 機能 を押す

●「読み」に変更があれば修正します。
●「読み」の入力は半角文字で最大12文字まで入力できます。

6 「読み」が正しければ 機能 を 2 回押す

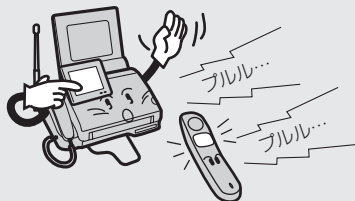
●第 1 番号として登録します。

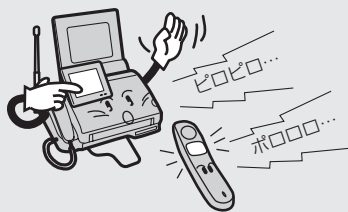
7 電話番号（第 2 番号）を入れ（最大16ケタ）、機能 を押す

●第 2 番号を省略するときは機能ボタンを押します。
●「ピー」と鳴り、残りの登録可能件数を表示して登録を完了します。

■ 子機の電話帳の内容を消すときは（2-21ページ）

着信の種類に合わせて呼出音を変える（着信鳴り分け）

NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、親機では、電話帳に登録されている相手の方から電話がかかってきたときに、呼出音を変えることができます。子機では、「電話帳に登録されている相手の方からの電話」、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」、「表示圏外からの電話」の着信の種類に合わせて呼出音を変えることができます。
はじめ、親機は「着信鳴り分け」が「なし」に設定されています。子機は「解除」に設定されています。
鳴り分けを使用するときは親機の設定を「あり」に変更してください。

着信鳴り分けを設定していない相手の方のとき

親機では、1-30〜1-31ページで設定した呼出音が鳴ります。
子機では、1-32ページで設定した呼出音が鳴ります。

着信鳴り分けを設定している相手の方のとき

親機では、4-106ページで設定した呼出音が鳴ります。
子機では、着信の種類に合わせて4-107ページで設定した呼出音が鳴ります。

親機の鳴り分けを設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 を押す

2 または で「詳細設定」を選び、FAXスタート/決定を押す

3 または で「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定を押す

4 または で「着信鳴り分け」を選び、FAXスタート/決定を押す

1 あり
2 なし
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻る

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

次ページへ→

●「あり」に設定されます。

■ **親機の着信鳴り分けを解除するには**
手順 5 で、「なし」を選びます。

お知らせ
● 個人別に呼出音を変えることはできません。

親機の着信鳴り分け時の呼出音を選びます。
電話帳に登録されている方から電話がかかってきたとき、選んだ呼出音が鳴ります。
はじめは、「鳥の声」に設定されています。

親機の鳴り分け時の呼出音を選ぶ

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 **を押す**

2 ▲ **または** ▼ **で「詳細設定」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「ナンバーディスプレイ」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

4 ▲ **または** ▼ **で「着信鳴り分け時の呼出音」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

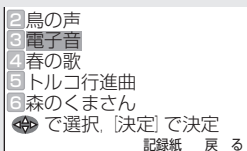
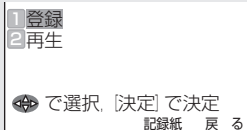
2鳥の声
3電子音
4春の歌
5トルコ行進曲
6森のくまさん
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻る

5 ▲ **または** ▼ **で呼出音を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

1登録
2再生
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻る

6 ▲ **または** ▼ **で「登録」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

7 停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

- 1～3以外の項目を選ぶと、左の画面に「消去」の項目が表示されます。
- “J-web”をご利用になり、ホームページなどから着信メロディーをダウンロードされていたり、スーパーACR2に加入し、ハーモニー呼出音メロディーサービスのメロディーを取り込んだ場合、そのメロディーを選ぶことができます。

■ **呼出音を確認したいときは**
上記の手順6で「再生」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。

子機の電話帳に登録されている相手の方からの呼出音を選びます。

子機の鳴り分けを設定する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 [機能] **を押す**

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 [▲] **または** [▼] **で「着信鳴り分け」を選んだあと、**[▷] **を押す**

▶電話帳
非通知
公衆電話
◀戻る　選択▶

3 [▲] **または** [▼] **で鳴り分けをしたい項目を選んだあと、**[機能] **を押す**

電話帳
◆:音色選択
[機能] 決定

●子機で鳴り分けできる項目は次の4つです。
「電話帳」「非通知」「公衆電話」「表示圏外」
●設定している呼出音が鳴ります。

4 [▲] **または** [▼] **で呼出音を選んだあと、**[機能] **を押す**

着信鳴り分け
電話帳
設定しました

●選ぶたびに、呼出音（確認音）が鳴ります。
●子機の呼出音は次の中から選ぶことができます。

「ピピッ」：着信鳴り分け解除	「プルルルルルルルルル」
「ピロピロピロピロ」	「ピラロピラロピラロピラロ」
「ショートメロディー①」	「ショートメロディー②」
「展覧会の絵」	「エリーゼのために」
「のばら」	「春」
「オリジナル」※1	「ＪＴメロディー」※2

※1「自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）」（3-37〜3-44ページ）で作ると選ぶことができます。（工場出荷時にあらかじめ、サンプルが登録されています。）
※2「ハーモニー呼出音メロディーサービス」を利用して親機に取り込んだメロディーをコピーすると、このメロディーを選ぶことができます。
●続けて他の項目を設定するときは手順3〜4をくり返し操作します。

5 [切] **を押す**

途中でやめるとき
切ボタンを押す

■ **子機の着信鳴り分けを解除するときは**
手順4で、「ピピッ」と鳴るまで
(▲) または (▼) を押して、機能ボタンを押します。

お知らせ
● 個人別に鳴り分けを設定することはできません。

着信の種類に合わせて相手の方にお断りのメッセージを流す

電話がかかってきたときに、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」など着信の種類に合わせて、お断りのメッセージを流すことができます。こちら側では呼出音は鳴りません。
はじめは「なし」に設定されています。

お断りメッセージ

非通知お断りのとき

呼出音が2回鳴り、
「この電話は、お受けすることはできません。おそれいりますが電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど電話番号を通知しておかけ直しください。」
と3回流れて電話が切れます。

公衆電話お断りのとき

呼出音が2回鳴り、
「この電話は、お受けすることはできません。」
と3回流れて電話が切れます。

非通知お断りを設定する

受話器を置いたまま操作します。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

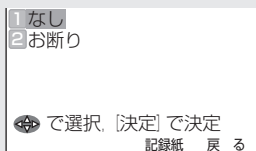
1つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

1 登録/機能 を押す

2 ▲ または ▼ で「詳細設定」を選び、FAXスタート/決定 を押す

3 ▲ または ▼ で「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す

4 ▲ または ▼ で「非通知お断り」を選び、FAXスタート/決定 を押す

1 なし
2 お断り
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻 る

5 ▲ または ▼ で非通知でかかってきた電話の応答を選び、FAXスタート/決定 を押す

● 「なし」を選ぶと、非通知お断りを使用しません。
● 「お断り」を選ぶと、お断りメッセージを流して、電話を切ります。

6 停止 を押す

■ **お断りメッセージにしたときは**
相手の方には呼出音が 2 回鳴ったあと、メッセージが 3 回流れて電話が切れます。

お知らせ
● お断りメッセージが流れるまでの呼出音は、こちら側では鳴りません。

公衆電話お断りを設定する

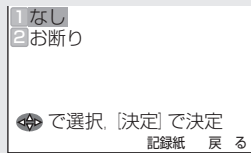
受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能 **を押す**

2 ▲ **または** ▼ **で「詳細設定」を選び、**FAXスタート 決定 **を押す**

3 ▲ **または** ▼ **で「ナンバーディスプレイ」を選び、**FAXスタート 決定 **を押す**

4 ▲ **または** ▼ **で「公衆電話お断り」を選び、**FAXスタート 決定 **を押す**

1 なし
2 お断り
で選択，[決定] で決定
記録紙　戻 る

5 ▲ **または** ▼ **で公衆電話からかかってきた電話の応答を選び、**FAXスタート 決定 **を押す**

- 「なし」を選ぶと、公衆電話お断りを使用しません。
- 「お断り」を選ぶと、お断りメッセージを流して、電話を切ります。

6 停止 **を押す**

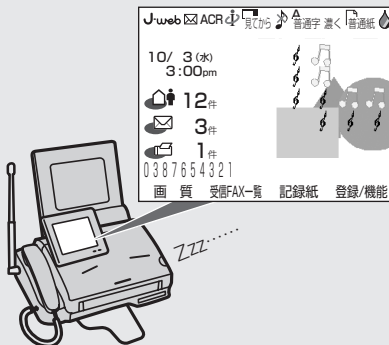
途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

特定の番号からの電話にお断りのメッセージを流す（お断り番号）

登録した番号の相手の方から電話がかかってきたときは、お断りのメッセージを流すことができます。

お断りメッセージ

呼出音が2回鳴り、
「この電話は、お受けすることはできません。」と3回流れて電話が切れます。

0387654321
(((着信)))

お断り番号を登録する

1 登録/機能 **を押す**

2 ▲ または ▼ で「詳細設定」を選び、FAXスタート 決定 **を押す**

3 ▲ または ▼ で「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート 決定 **を押す**

4 ▲ または ▼ で「お断り番号」を選び、FAXスタート 決定 **を押す**

お断り番号　登録　0件（残り30件）
で選択，[新規登録] で番号
新規登録　　戻る

5 新規登録 **を押す**

お断り番号
NO. =
相手番号を入力してください
記録紙　戻る

6 電話番号を入れる（最大20ケタ）

お断り番号
NO. =0312345678
最後に［決定］で決定します
記録紙　取消

- 電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。
- 電話番号を入れまちがえたときは、取消ボタンを押すと１つ前の番号が消えるので、もう一度入れ直します。

7 FAXスタート 決定 **を押す**

登録しました

- お断り番号が登録されます。次にこの番号から電話がかかったときは、お断りのメッセージが流れます。
- 手順５～７をくり返して、30件の番号を登録できます。

8 停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
戻るボタンを押す

特定の番号からの電話にお断りのメッセージを流す（お断り番号）

■ 登録したお断り番号を１件消すときは

① 登録/機能ボタンを押す

② ▲ または ▼ で「詳細設定」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ ▲ または ▼ で「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

④ ▲ または ▼ で「お断り番号」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

⑤ ▲ または ▼ で選ぶ

⑥ キャッチ/消去 を２回押す
（続けて他のお断り番号を消すときは、⑤～⑥をくり返す）

⑦ 停止ボタンを押す

■ 登録した番号を確かめるときは

「お断り番号を登録する」の手順１～４の操作をして、リスト画面で ▲ または ▼ を動かして番号を確認します。

■ 登録したお断り番号をすべて消すときは

① キャッチ/消去 を押す

② ▲ または ▼ で「お断り番号　全消去」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押す

③ もう一度、FAXスタート/決定ボタンを押す
（「ピー」と鳴ってすべてのお断り番号が消去されます。）

■お断りのメッセージが流れないようにするには

お断りのメッセージを流したくない番号を消します。全く流れないようにするには、登録したお断り番号をすべて消します。

お知らせ

● お断りメッセージが流れるまでの呼出音は、こちら側では鳴りません。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

NTTのキャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができます。

■ **このサービスをご利用の際は、①〜③のNTTサービスへの利用契約が必要です。**
① ナンバー・ディスプレイ（有料）
② キャッチホン・ディスプレイ（有料）
③ キャッチホン／キャッチホンⅡ／マジックボックス／ボイスワープ／話中転送サービス

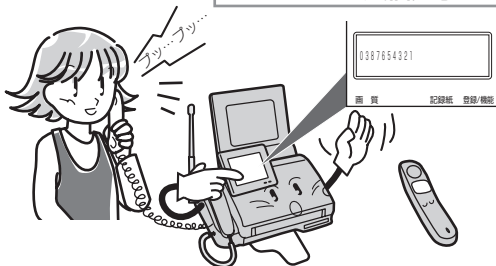
※ ③についてはいずれかの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

■ **サービスを契約したあとは、2つの設定をする必要があります。**
・必ずキャッチホン・ディスプレイ（サービス利用設定）を「使用する」に設定してください。（1-21ページ）
また、ナンバー・ディスプレイ（サービス利用設定）を「使用する」になっていることを確認してください。（1-20ページ）

通話中に電話がかかってくると…

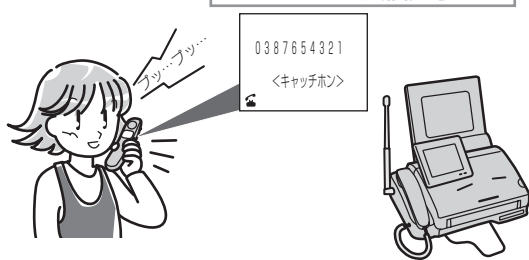
■通話中に電話がかかってくると、相手の方の番号を表示します。

親機で通話中に受けたときは

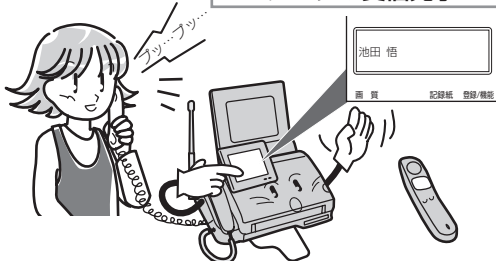
親機のみ相手の方の番号を表示して、子機には表示しません。

データの受信完了

子機で通話中に受けたときは

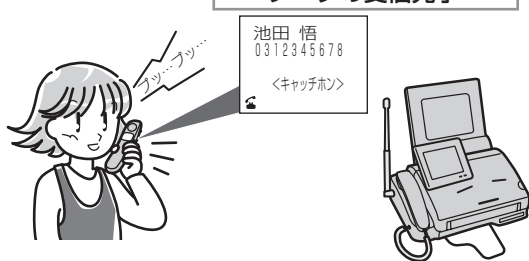
子機のみ相手の方の番号を表示して、親機には表示しません。

データの受信完了

■電話帳に登録している相手の方から通話中に電話がかかってきたときは名前を表示します。

親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の名前を表示して、子機には表示しません。

データの受信完了

子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の名前を表示して、親機には表示しません。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイサービスで電話を受けたときは、通話中にかかってきた電話も着信記録に残ります。（4-95〜4-96ページ）
● 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイに親機では20ケタ表示しますが、子機では12ケタまでしか表示しません。
● 電話帳の名前表示を使用するときは、電話帳に電話番号を登録するときに、同じ市内の場合でも、必ず市外局番から登録してください。（2-11〜2-12, 2-20〜2-21ページ）
● 親機・子機の両方で名前を表示するためには、それぞれ両方の電話帳に名前と電話番号を登録してください。

通話中に電話がかかってきたときは

ディスプレイ表示		着信情報
親機	子機	
0387654321	0387654321 <キャッチホン>	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
池田 悟	池田 悟 0312345678 <キャッチホン>	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときで、電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
非通知	–非通知– <キャッチホン>	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
表示圏外	–表示圏外– <キャッチホン>	相手の方がサービスを行っていない地域より電話をかけたときや、サービスの契約条件等により、番号が表示できないとき表示します。
公衆電話	–公衆電話– <キャッチホン>	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
受信エラー	–受信ｴﾗｰ– <キャッチホン>	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。

お知らせ

- 地域によっては、キャッチホン・ディスプレイをご利用の際に、工事が必要になる場合もあります。詳しくは、NTT窓口へお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイサービスは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイの割り込み着信表示は、親機は約20秒間、子機は約30秒間表示して、通話中表示に戻ります。
- キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、次の点に注意ください。
  - ・ファクス送信中／受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、通信エラーになることがあります。
  - ・キャッチホンⅡサービスを利用して、割り込み回数を「０」回に設定すると、割り込みが入らなくなりますので番号表示されません。
  - ・キャッチボタンを利用した後のみ、「おまかせ受信」機能が働きません。（ファクス受信するときは、FAXスタート/決定ボタンを押してください。）
- 次のようなときは、電話番号を表示しない場合があります。
  - ・大きな声で通話しているとき
  - ・周囲が騒がしいとき
  - ・設置場所からNTTの交換機まで距離が離れすぎているとき
- 通話中にキャッチホン着信が入ると、約１秒程度の無音状態が発生することがありますが、故障ではありません。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）に接続すると、キャッチホン・ディスプレイサービスが使えない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイサービスを契約後に、「使用しない」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに「ピポッ・ビュッ」という音が鳴ったあとキャッチホンの呼出音が鳴ります。
- キャッチホン・ディスプレイで着信したときは、ナンバーディスプレイ機能の中の非通知お断りや公衆電話お断り、お断り番号などは働きません。（相手の方にメッセージは聞こえません。）
- 電話帳に電話番号を登録するときに、市外局番の前に184、186や0088などの番号を登録すると相手の方の名前を表示できなくなります。
- 親機･子機の両方で名前を表示するためには､それぞれ両方の電話帳に名前と電話番号を登録してください。